

事業報告書

令和5年度
法人本部

社会福祉法人 宝寿会

令和5年度も、社会福祉法人 宝寿会では、地域社会への貢献と福祉サービスの向上に努めてまいりました。本年度の日本の社会福祉情勢は、高齢化社会の進展に伴う介護需要の増加と人材不足が引き続き大きな課題となりました。政府は介護職の待遇改善と外国人労働者の受け入れ促進に努め、介護報酬の改定や技能実習生制度の拡充が行われました。また、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、感染対策と福祉サービスの両立が求められました。

本年度、四季の郷と漫遊の郷において滋賀県と近江八幡市による特別監査が実施されました。退職した職員からの虐待通報がありましたが、調査の結果、そのような事実は認められませんでした。しかし、身体拘束委員会や安全対策委員会の開催に不備があったこと、看護師が兼務辞令の発令なしに両施設で勤務していたことにより看護師体制加算を不適切に請求していたことが明らかとなりました。これらの反省点を踏まえ、委員会の定期開催と兼務体制の見直しを行い、適切な運営に努めてまいります。

事業としては、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所「夢の里 定期巡回」を令和5年12月1日に開設いたしました。現在、利用者は2名ですが、今後は在宅介護の柱として事業を推進し、多くのご家庭の支えとなることを目指しております。地域のニーズに応え、高品質なサービスを提供するため、職員一同努めてまいります。

介護職員等の確保については、法人全体で85名の新規入職者を迎えました。そのうち22名はフィリピンからの外国人職員です。しかしながら、退職者も93名に上り、特に四季の郷と漫遊の郷からの退職者が半数近くを占める結果となりました。職員の定着率向上に向け、労働環境の改善やキャリアパスの明確化を図り、引き続き人材確保に取り組んでまいります。

職員研修については、HAPPY&SMILE COLLEGE と協力し、兵庫県と滋賀県で介護福祉士実務者研修を開催しました。32名の職員が受講し、専門知識と技術の向上を図ることができました。今後も研修の充実を図り、職員のスキルアップを支援してまいります。

BCP(業務継続計画)については、法人本部でプロジェクトチームを立ち上げ、事業所ごとに策定を進めました。災害時や緊急時においてもサービスを継続的に提供できる体制を整えるため、各事業所での具体的な対策を講じました。今後も定期的な見直しと訓練を実施し、緊急時対応能力の向上に努めてまいります。

令和5年度末の純資産額は3,698,199,190円となり、前年度末の4,004,140,495円から305,941,305円の減額となりました。主な要因としては、新規事業の初期投資や施設維持費用の増加が挙げられます。引き続き、財務状況の健全化を図りながら、持続可能な運営を目指してまいります。

令和5年度も地域社会に貢献するため、多岐にわたる事業を展開してまいりました。今後も課題に対し真摯に取り組み、利用者の皆様に安心してご利用いただける福祉サービスを提供してまいります。

令和5年度 評議員会の開催状況

評議員会 開催日	議案内容他	参加人員
第1回 評議員会 令和5年6月29日	(議案審議) 第1号議案 令和4年度決算(計算書類及び財産目録)の承認について 第2号議案 理事、監事の選任について 第3号議案 地域密着型特別養護老人ホーム 漫遊の郷 施設長の選任について (報告事項) ● 令和4年度 宝寿会各事業所 事業報告について	評議員5名 監事1名
第2回 評議員会 令和5年10月23日	(議案審議) 第1号議案 令和5年度 収支第1次補正予算について 第2号議案 夢の里 定期巡回 事業計画及び収支予算について 第3号議案 夢の里 定期巡回 運営規程について	評議員6名 監事1名
第3回 評議員会 令和6年3月27日	(議案審議) 第1号議案 令和5年度 収支第2次補正予算について 第2号議案 令和6年度 宝寿会各施設 事業計画及び収支予算について 第3号議案 社会福祉法人 宝寿会 法人監査結果について 第4号議案 社会福祉法人 宝寿会 定款の一部変更について 第5号議案 社会福祉法人 宝寿会 運営規程の一部変更について 第6号議案 ケアハウス青山苑 施設長の選任について 第7号議案 青山苑 ヘルパーステーション 管理者の選任について	評議員5名 監事1名

令和 5 年度 理事会の開催状況

理事会 開催日	議案内容他	参加人員
第 1 回 理事会 令和 5 年 6 月 13 日	(議案審議) 第 1 号議案 令和 4 年度 宝寿会各事業所 事業報告の承認について 第 2 号議案 令和 4 年度決算(計算書類及び財産目録)の承認について 第 3 号議案 役員任期满了に付き、理事及び監事候補者の評議員会への提出議案の承認について 第 4 号議案 地域密着型特別養護老人ホーム 漫遊の郷施設長の選任について 第 5 号議案 社会福祉施設等実地指導監査等の結果について 第 6 号議案 令和 5 年度 定時評議員会の招集について	理事 5 名 監事 2 名
第 2 回 理事会 令和 5 年 6 月 29 日	(議案審議) 第 1 号議案 理事長及び業務執行理事の専任について	理事 5 名 監事 2 名
第 3 回 理事会 令和 5 年 9 月 28 日	(議案審議) 第 1 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の車輛の入札について 第 2 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のシステムの入札について	理事 6 名 監事 2 名 書面表決
第 4 回 理事会 令和 5 年 10 月 6 日	(議案審議) 第 1 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 車輛の入札予定価格の設定について 第 2 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 システムの入札予定価格の設定について	理事 6 名 監事 2 名
第 5 回 理事会 令和 5 年 10 月 6 日	(議案審議) 第 1 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 車輛の購入に伴う契約について 第 2 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 システムの購入に伴う契約について 第 3 号議案 令和 5 年度 収支第 1 次補正予算について 第 4 号議案 夢の里 定期巡回 事業計画及び収支予算について 第 5 号議案 夢の里 定期巡回 運営規程について 第 6 号議案 夢の里 定期巡回 管理者の選任について 第 7 号議案 令和 5 年度 第 2 回 評議員会の招集について	理事 6 名 監事 1 名

理事会 開催日	議案内容他	参加人員
第 6 回 理事会 令和 5 年 10 月 20 日	(議案審議) 第 1 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事務 機器の見積合せについて 第 2 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の原動 付自転車の見積合せについて 第 3 号議案 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の電動 アシスト自転車の見積合せについて	理事 6 名 監事 2 名 書面表決
第 7 回 理事会 令和 5 年 12 月 23 日	(議案審議) 第 1 号議案 特別養護老人ホーム 四季の郷の及び地域密 着型特養 漫遊の郷における滋賀県、近江八幡 市による特別監査について	理事 5 名 監事 2 名
第 8 回 理事会 令和 6 年 3 月 19 日	(議案審議) 第 1 号議案 令和 5 年度 収支第 2 次補正予算(案)につ いて 第 2 号議案 令和 6 年度 宝寿会各施設 事業計画(案) 及び収支予算(案)について 第 3 号議案 社会福祉法人 宝寿会 法人監査結果につい て 第 4 号議案 社会福祉法人 宝寿会 定款の一部変更につ いて 第 5 号議案 社会福祉法人 宝寿会 運営規程の一部変 更について 第 6 号議案 ケアハウス青山苑 施設長の選任について 第 7 号議案 青山苑 ヘルパーステーション 管理者の選 任について 第 8 号議案 日本財団助成金に係る協定福祉避難所の機 器整備について 第 9 号議案 令和 5 年度 第 3 回 評議員会の招集につ いて (報告事項) ● 理事長の職務執行状況について	理事 5 名 監事 1 名

監事監査の開催状況

開催日	議案内容他	参加者
令和 5 年 6 月 8 日	監事監査	榊監事 中村監事

事業報告書

令和 5 年度
特別養護老人ホーム
うぐいす荘

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 日常生活の充実を目指す

(良かった点)

利用者の身体の状態に合わせ家族の同意を得て「クッション・車椅子」の購入し安楽に過ごせるように環境を整えた。

個人の好みが現れる様に室内の装飾など施した

「阪神ファンの方:グッズを飾る・知人からの絵手紙届く方:タペストリーを手作り」

(悪かった点)

居室担当が決まっていたが、認識が低くケアに行かされていなかった。

環境整備を含む衣類整理が行き届かず、洗濯の返却物が積みあがった状態が見受けられた。綻びた衣類も収納しており、処分の見極めや家族へ問い合わせや購入伺いをその場で行える職員がいなかった。

経営目標 : 稼働率 97%

年間稼働率:94.5% 以下の状況により、目標達成とはならず。

入院による空床:3.6%=25 名の入退院があり、平均入院日数は 26 日間。一度の入院での最長は 81 日だが、お一方の 2 回の入院が合計 124 日間だったこともあり、長期入院が空床率を上げる原因となっている。

退所による空床:1.7%=入退所に伴う入れ替わりが 17 回あり、1 回の空床平均日数は 22 日。最短は 1 日、最長は 108 日間の空床があったが、大半の 13 例が 4 日間から 2 週間で新規入所となっている。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
5 月 27 日	右上腕骨折:臥床介助時に端座位から横になり下肢を整えた際にポキッという音がした。確認すると右肘が脇腹に入っていた。痛み有り受診の結果、右上腕骨折との診断	痛みありオンコール看護師確認し、受診。結果右上腕骨折と診断され三角巾とトラコバンドで固定して帰荘し施設にて療養となる。ご家族にお詫びと対応方法の説明を行い了承得る

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
看 護 師							1	1		1	1	
介 護 員	3	2		10	3	1	1	4		14	9	1
調 理 員							1			1		
そ の 他							2	1		2	1	
合 計	3	2		10	3	1	5	6		18	11	1

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	2	SMS		職員紹介	4
求 人 紙	1	紹介会社	2	その他	9

合計

18

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 介 護 3		9	9	16%
要 介 護 4	5	19	24	41%
要 介 護 5	4	21	25	43%
合 計	9	49	58	100%
平 均	4.4	4.2	4.3	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 介 護 3	5	6	6	7	9	10	10	10	10	11	10	10	104
要 介 護 4	30	30	29	29	27	29	27	27	27	26	25	22	328
要 介 護 5	19	19	21	21	22	21	22	21	22	20	23	26	257
合 計	54	55	56	57	58	60	59	58	59	57	58	58	689

月間利用実績(延べ人数)

定員 58 (空床ショート含む)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	1,618	1,735	1,648	1,663	1,674	1,579	1,706	1,685	1,711	1,722	1,622	1,715	20,078
稼 働 率	93.0%	96.5%	94.7%	92.5%	93.1%	90.7%	94.9%	96.8%	95.2%	95.8%	96.4%	95.4%	94.6%

入退所実績

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所		2	1	2	2	3	1		1	2	1		15
退 所		2	2	1	1	2	1		4				13

入院等の状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人 数	4	1	3	7	7	8	6	4	4	3	2	5	54
述べ人数	45	1	41	104	120	155	76	55	42	27	35	83	784

入所申込者の状況

令和6年3月31日

	男	女	合計
要介護3	8	20	28
要介護4	7	19	26
要介護5	4	10	14
その他	12	47	59
合計	31	96	127

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	合計
男		1	2	3	2	1			9
女			4	5	11	16	9	4	49
合計		1	6	8	13	17	9	4	58

在所期間の状況

令和6年3月31日

	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上	合計	1人当たり 平均 在所期間
男	2	6			1	9	2年6ヶ月
女	13	17	9	8	2	49	3年3ヶ月
全体	15	23	9	8	3	58	3年1ヶ月

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
4月	お楽しみクラブ 1日/外気浴で桜花見 9日/梅干し体操 4日/Tさん103歳誕生会
4月	遊びりDAY 16日/キャッチボール 19日/脳トレ 22日/ボール遊び 28日/コップでポン！
4月	花見 2日/ひまわり:施設周囲 20日/たんぽぽ:加納地区牡丹桜とグリーンエコー
4月19日	お出かけ/春夏秋冬 26/スイーツバイキング 27日/さくら:グリーンエコー
5月	お菓子販売 12日/さくら 24日/ひまわり 25日/たんぽぽ
5月	ドライブ 9日/利宇野自宅周辺 ~ ダイソー 1日/こっとう亭 12日/グリーンエコー
5月	お出かけ 9日/ジュンテンドーで野菜苗を購入 11日/マックスバリュー
5月	お楽しみクラブ 5日/鯉のぼりと一緒に外気浴&体操・こどもの日クイズ 28日/喫茶
6月	お楽しみクラブ 13日/折り紙 17日/プルプルコーヒーズリー 25日/梅シロップ作り
6月	遊びりDAY 12日/しりとり 18日/ボール遊び 25日/脳トレ 25日/掛け軸作り
6月14日	思いを叶えるプロジェクト K様 外出企画:帰宅
6月19日	町内グルメ「春夏秋冬」 22/スイーツバイキング 28/さくら喫茶「クリームソーダー」
7月	七夕まつり 7日/ひまわり・さくら 5日/たんぽぽ
7月	お菓子販売 7日/ひまわり 19日/たんぽぽ 25日/さくら
7月	お楽しみクラブ 22日/ジュースフロート 29日/体操でリフレッシュ 31日/宝探し
8月	夏祭り 6日/ひまわり夕涼み会 17日/さくら 15日/たんぽぽ お菓子引き
8月	お楽しみクラブ 6日:のど自慢大会 19日:コロナにより中止
8月	遊びりDAY : 12日/紙コップ射的 13日/外気浴&歌 26/スイーツバイキング
9月	お楽しみクラブ 21日~/いい香りハーブバス 24日/ミックスジュース
9月20日	20/敬老会 23/ショッピング:マックスバリュー 24/お出かけ「新野水車観光」
10月	お楽しみクラブ 21日~/ハーブ浴 25日/球技ゲーム 29日/玉入れ大会
10月	遊びりDAY : 8日/カラオケ大会 22日/ペットボトル立て 25日/新聞ちぎり
10月	7/秋祭り お菓子販売 12日/さくら 31/スイーツバイキング
11月	紅葉狩り : 22日/ひまわり 25日/さくら 26日/たんぽぽ
11月	お菓子販売 13日/たんぽぽ 21日/さくら 25日/ひまわり
11月	お楽しみクラブ :4日/ハンドベル演奏・公廬DVD鑑賞 26日/牛乳パック積み木
12月	遊びりDAY : 10日/外気浴 15日/ひまわりバトン部
12月	クリスマス会 25日/さくら 16日/たんぽぽ 25/スイーツバイキング
12月	お楽しみクラブ 2日:クリスマス飾りつけ 11日/どこでもマッサージ
	〃 16日:ビンゴゲーム 17日:フェイスパック
1月	1/絵馬作り 8/初詣 大歳神社 17/足湯
2月	お楽しみクラブ 3日~:大寒をお風呂でリフレッシュ 18日:ミニケーキ作り
	〃 18日:ボーリング大会 24日:バレンタイン
2月	お菓子販売 11日:ひまわり 20日:さくら
2月	遊びりDAY 23日:「スーパーの広告で脳トレ」 25日:「ボール遊び」
2月	3/節分祭 14/スイーツバイキング
3月	お菓子販売 6日/さくら 9日/ひまわり&たんぽぽ 9/お出かけひまわりジュンテンドー
3月	お楽しみクラブ 10日/脳トレと茶話会 23日/脳トレニング
3月3日	3/ひなまつり 5/いを叶えるプロジェクト 中島美佐雄様 外出企画:廻る寿司

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容
毎月	誕生会(行事食・ ケーキ・ プレゼント)

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
5月24日	今年度の職員研修の企画と日常ケアの見直し	身体拘束適正化 虐待防止委員会	11
9月20日	アンケート結果報告と今後の対応	身体拘束適正化 虐待防止委員会	12
12月30日	身体拘束実施の事例検討	身体拘束適正化 虐待防止委員会	6
3月27日	今年度の報告と現在の身体拘束が適正に行われているか検討	身体拘束適正化 虐待防止委員会	10

グループ会議 身体拘束委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月1日	利用者の抑制服着用について個別検討	委員・エリア職員	4
7月28日	利用者不潔行為への個別検討	委員・エリア職員	6
12月30日	利用者不潔行為への個別検討	委員・エリア職員	7
1月10日	利用者不潔行為への個別検討	委員・エリア職員	8
3月14日	利用者危険行為への個別検討	委員・エリア職員	6
3月16日	利用者危険行為への個別検討	委員・エリア職員	6
4月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ27
5月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ24
6月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ18
7月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ18
8月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ18
9月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ23
10月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ20
11月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ26
12月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ23
1月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ15
2月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ23
3月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ25

感染対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
5月1日	5月8日以降の対応について(コロナ5類移行にあたり)	感染対策委員	11
8月6日	利用者インフルエンザ陽性のための対応について	感染対策委員	9
8月10日	利用者面会について	感染対策委員	5
1月16日	ユニット職員コロナ発症を受け今後の対応について	感染対策委員	4
1月31日	コロナ感染の現状と今後の対応について	感染対策委員	11
2月2日	利用者コロナ発症を受け今後の対応について	感染対策委員	11

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
2月6日	コロナ感染対応の再確認	感染対策委員	8
2月10日	コロナ感染による待期期間終了後の対応について	感染対策委員	3
3月11日	利用者疥癬感染の対応について	感染対策委員	6

サービス向上委員会

日付	委員会の内容	参加職種	参加人数
4月19日	委員会メンバーの顔合わせ 年間目標と4月スローガンを決める	全職種	10
6月28日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
8月29日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
10月25日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
12月29日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
2月23日	1年の振り返りと月間の振り返りと評価をする	全職種	10

安全対策委員会 ※事故防止対策については、各グループで実施

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月12日	4月1日～6月30日 事故及びヒヤリ・ハット件数確認 事例検討 3件	主任者会議メンバー	11
10月11日	7月1日～9月30日 事故及びヒヤリ・ハット件数確認 事例検討 3件	主任者会議メンバー	13
1月17日	10月1日～12月31日 事故及びヒヤリ・ハット件数確認 事例検討 4件	主任者会議メンバー	10

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月14日	消防総合訓練(昼間想定) 消化器訓練	職員・利用者	25
11月9日	消防・防災総合訓練(昼間想定) 炊き出し訓練 消化器訓練	職員・利用者	48

令和5年度 施設内研修

日 付	職 員 研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月19日	看取り研修「地域での看とスライドDVD」視聴	全職員	51名
5月24日	R4年度事業報告並びに事業計画発表	全職員	48名
6月21日	宝寿会理念及び経営(事業)目標等について (録画視聴)	全職員	75名
7月19日	感染症と食中毒の予防及び蔓延防止 (録画視聴)	全職員	75名
8月16日	身体拘束廃止・虐待防止研修 (録画視聴)	全職員	76名
9月20日	リスクマネジメントについて	全職員	50名
10月18日	認知症ケア 感染対策について (資料配布・課題提出)	全職員	71名
11月9日	消防総合訓練「昼間想定」:避難対象者147名避難訓練	当日勤務者	30名
12月20日	災害・消防総合訓練 永年勤続表彰	全職員	47名
2月21日	介護事故・看取りのリスクマネジメントについて	全職員	32名
3月13日	緊急時対応 心肺蘇生法	外国人介護職	14名
3月27日	高齢者虐待について	日本人全職員	34名

※うぐいす拠点(ゆうゆうも含む) ※夜勤者の人数7名は含まない

日付	スキルUP研修の内容	参加職種	参加人数
5月31日	感染予防について	介護職	40名
6月28日	感染症対策 ガウンテクニック	介護職	41名
7月26日	ハルンバックの取り扱いについて	介護職	39名
8月23日	緊急時の対応(悪天候により中止 課題提出)	介護職	54名
9月27日	接遇 コミュニケーションについて	介護職	32名
10月25日	不適切なケアとは 課題提出	介護職	54名
11月22日	褥瘡対策 ポジショニング	介護職	42名
12月20日	看取りケアについて 課題提出	介護職	59名
1月24日	誤嚥の対策 対応 課題提出	介護職	59名
2月28日	虐待について 課題提出	介護職	59名

※うぐいす拠点(ゆうゆうも含む) ※夜勤者の人数7名は含まない

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
5月9日	事業所の活動総会	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	2
5月16日	医療的ケア教員講習会	HAPPY & SMILE COLLEGE	看護師	1
5月22日	第1回役員会	中播磨給食施設協議会	施設長	1
5月30日	福祉従事者新任職員研修	兵庫県福祉人材センター	介護職員	2
6月12日	総会並びに研修会	中播磨給食施設協議会	施設長・栄養士	2
6月13日	活動紹介、利用者の水分補給について	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	2
6月13日	認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	2
6月22日	誤嚥事故予防セミナー	全国老人福祉施設協議会	介護職員	1
7月21日	第26回総会並びに研修会	兵庫県給食施設協議会	施設長・栄養士	2
8月8日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県社会福祉士会	介護支援専門員	1
8月28日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県社会福祉士会	介護職員	1
9月18日	虐待防止及び身体拘束等の適正化について	全国老人福祉施設協議会	介護職員・看護師	2
10月10日	事業所紹介、排泄支援について	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
11月14日	事業所紹介、排泄支援について	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
11月20日	虐待防止研修	西播磨ブロック老人福祉施設連盟	介護職員	1
12月8日	8日/15日/22日/認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	5
12月26日	神河町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画第2回策定委員会	神河町	施設長	1
1月11日	認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	1
2月6日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県社会福祉士会	介護支援専門員	1
2月27日	認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	1
2月28日	災害関連の備えの体制づくり	中播磨給食施設協議会	施設長・栄養士	2
2月29日	認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	2
3月7日	施設長研修会	兵庫県老人福祉事業協会	施設長	1
3月13日	令和5年度事業報告 研修会	中播磨給食施設協議会	施設長	1

事業報告書

令和 5 年度
うぐいす荘
短期入所生活介護事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 居心地の良い環境づくりと「また利用したい」を目指す

(良かった点)

「ウエルカムドリンク」を充実させ、好みのドリンクを提供することができた。

職員間で連携を図り、多忙な中でも時間を作りコミュニケーションを充実できるように工夫した。少しの時間でもご利用者との会話・レクリエーションを行うように心がけ「楽しかった！良かった！」との声を多くいただけるようになった。

(悪かった点)

ご利用者の心身機能レベルが重度化していることや人員が2名体制の時は、業務に追われてしまい「ちょっと待って～」と言うことが多くなってしまった。

転倒事故が2件発生。防ぎようが無かったが、職員のモチベーションが下がる事案となった。

内1件については、事故後の管理者の対応が遅れた事で家族に不信感を持たせてしまった。

事業目標 : 稼働率 97%

平均稼働率: 99.2%

目標は達成できたが、1月後半から2月半ばまで、コロナ感染症対策により、受け入れを中止したことが、大きく響いた。営業努力としては、退屈する時間を減らし「また利用したい」につながるようにレクリエーションに力を入れ、新規受け入れも積極的に行った。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
1 月 26 日	左大腿骨頸部骨折: 口腔ケア後の杖をついて居室へ戻る際に入り口でつまずいたのか、床に左側臥位で倒れ、受診の結果、左大腿骨頸部骨折。	家族へ連絡を取り来荘願ひ、家族に事故の状況説明とお詫びをする。ご家族と相談の結果、受診せずに安静にして、一晚経過観察とする。翌朝、受診を依頼。送迎支援して再度詫びる。受診の結果、左大腿骨頸部骨折、手術の為入院となる。ケアマネ・保険者に事故報告をする。
2 月 24 日	胸椎(9番目)骨折: 朝食時に歩行器を押してデイルーム入口まで来たが足が絡まり、ドアにもたれるように転倒する。 胸椎(9番目)骨折。	痛みがあっても歩けるようなら様子見て欲しいと家人。電話でお詫びをする。安静にして退所まで様子を見る。歩行も可能であるが痛みはあった。25日に受診 MRI 検査で胸椎骨折の診断。コルセットができるまで自宅で安静に過ごすことになる。 ケアマネ・保険者に事故報告をする。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1				
要 支 援 2		1	1	2%
要 介 護 1		12	12	29%
要 介 護 2	1	8	9	22%
要 介 護 3	2	6	8	20%
要 介 護 4		4	4	10%
要 介 護 5	1	6	7	17%
合 計	4	37	41	100%
平 均	3.3	2.5	2.6	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1													
要 支 援 2	2	3	3	2	2	2	3	2	2	2	1	1	25
要 介 護 1	9	8	7	10	8	9	10	11	14	13	12	12	123
要 介 護 2	16	13	12	12	10	12	10	11	11	10	10	9	136
要 介 護 3	7	7	8	7	9	8	7	7	9	8	7	8	92
要 介 護 4	7	7	7	8	7	7	7	6	3	3	2	4	68
要 介 護 5	6	6	6	5	5	3	5	5	4	5	5	7	62
合 計	47	44	43	44	41	41	42	42	43	41	37	41	506

月間利用実績(延べ人数)

定員 12

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	399	396	408	403	388	331	359	359	365	345	247	359	4,359
稼 働 率	110.8%	106.5%	113.3%	108.3%	104.3%	91.9%	96.5%	99.7%	98.1%	92.7%	71.0%	96.5%	99.2%

申込み状況

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平 均
人 数	4			7	1	3	2	3	1	2	1	2	2

事業報告書

令和5年度
うぐいす荘
通所介護事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 顔なじみと繋がり、意欲をもって活動できる環境を整える

(良かった点)

フロアのレイアウトを変更して、活動の場と休息の場の区別ができるように環境を整えました。ソファを設置し、仲の良い利用者同士で会話が弾むように配慮できた。また、ベッドで休むことに抵抗がある方もソファであればくつろぐことができ、少人数でのコミュニケーションの場にもなっています。昼食後に一定時間は消灯しリラクゼーション音楽を流し、ゆったりと静養できることで、午後の活動への良い準備となっています。

(悪かった点)

環境はある程度整ったが、日々の業務に流されご利用者個人にゆっくりと向き合う機会が少なかった。リハビリ加算導入に向けての準備が進まなかった。

経営目標 : 稼働率 71%

コロナ・インフル感染関連で休む方や入院等によりキャンセルが多くあった。新規獲得に向けて CM に営業し、追加希望や新規依頼も受け入れも積極的に行ったが、目標達成とはならなかった。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
6 月 22 日	捻挫: 自宅に迎え時に、玄関前の飛び石上で滑った。職員は付き添っていたので転倒事故とはならなかったが、その際に右足をひねる(捻挫)事故。	自力での歩行を確認するも、右足に体重を乗せた時点で「痛い」と言われ、歩行不可能と判断する。 14時半頃に家族に連絡し、状況を説明しお詫びする。 家族と受診後、「すみませんでした。お世話になりました。」と言われる。動かさなければ痛みは無いとを確認する。再度家族にお詫びする。 担当ケアマネジャーと今後の自宅での過ごし方を確認する。骨折では無いが、保険者に事故報告をする。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入職	退職	異動	入職	退職	異動	入職	退職	異動	入職	退職	異動
生活相談員		1	1								1	1
合 計		1	1								1	1

登録者の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1		2	2	3%
要 支 援 2		12	12	19%
要 介 護 1	2	18	20	32%
要 介 護 2		10	10	16%
要 介 護 3	2	8	10	16%
要 介 護 4		3	3	5%
要 介 護 5	1	4	5	8%
合 計	5	57	62	100%
平 均	2.6	1.7	1.8	

月間利用者数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	69	68	66	67	65	60	65	66	63	61	62	62	774

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1	3	2	1	2	2	1	2	2	2	2	1	1	21
要 支 援 2	15	16	17	15	13	13	15	15	13	13	14	12	171
要 介 護 1	22	21	20	21	19	18	18	19	19	18	18	20	233
要 介 護 2	13	12	11	11	12	11	12	12	12	13	12	11	142
要 介 護 3	6	6	7	9	10	8	8	9	11	9	7	9	99
要 介 護 4	7	7	7	6	6	7	7	6	3	3	3	3	65
要 介 護 5	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3	4	5	37
合 計	69	67	66	67	64	60	65	66	63	61	59	61	768

月間利用実績(延べ人数)

定員 30

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼働日	25	27	26	26	26	26	26	26	26	24	25	26	309
述べ人数	529	537	510	509	508	484	522	511	498	401	455	449	5,913
稼働率	70.5%	66.3%	65.4%	65.3%	65.1%	62.1%	66.9%	65.5%	63.8%	55.7%	60.7%	57.6%	63.8%

曜日別利用人数

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合 計	平 均
予 定	21	16	20	15	17	20	109	18.2
実 績	20	15	19	14	16	19	103	17.2

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
4月19日	お取り寄せスイーツ(ケーキ)
5月13日	こいのぼり喫茶(グリーンエコー笠形へ外出、町内のカフェで注文したケーキを食べる)
5月17日	買い物ツアー(寺前楽座 街の灯りへ買い物)
6月7日	お出かけ(かみかわ倶楽部 春夏秋冬へ午後のお茶を兼ねて外出)
6月16日	習字
6/19・20・21	季節限定パフェ(カステラ・フルーツ・生クリーム・チョコやお菓子で自作パフェ)
7月10日	バーベキュー
7月28日	駄菓子販売
8月16日	バーベキュー
8月23日	夏祭り(たこ焼・フランクフルト・焼きそば・ポテト、射的と輪投げ、おやつにチョコバナナ)
9月9日	お出かけ(大黒茶屋にて買い物)
9月15日	運動会(ラジオ体操・風船リレー・玉入れ・ケツ圧競争・くす玉割り)
10月6日	買い物ツアー(ダイソーにて買い物)
10月11日	運動会(ラジオ体操・イガグリ投げ・招き寄せ猫・風船バレー・ケツ圧リレー)
10月24日	ハロウィン(ビンゴゲーム・おやつに季節のケーキ)
11月7日	お取り寄せスイーツ(お出かけを変更し、かみかわ倶楽部のかぼちゃプリンを取り寄せ)
11/14・2/16	たこ焼パーティー
11月22日	紅葉狩り(紅葉の色づきが悪く、おやつを兼ねてかみかわ倶楽部へのお出かけに変更)
12月14日	忘年会(お弁当とノンアルビールで乾杯、午後はビンゴゲームとチョコレートフォンデュ)
12月25日	クリスマス会(ビンゴゲーム、スイーツバイキング)
1/10・3/8	書初め大会(前進・決意・休息から、春・花・和から一つ選ぶ)
1月22日	新年会(お鍋とノンアルビールで乾杯)
1月25日	初詣(雪の為に中止し、お守り作りとおみくじに変更)
2月3日	節分祭(鬼とじゃんけんし勝った回数だけお菓子すくいをする)
2月21日	マッサージ(マルチグローブを使用しベッド上で全身のマッサージ)
3月2日	ひな祭り(1分以内に箸で豆をつかんで皿に移す、おやつはひな祭りまんじゅう)
3月14日	お出かけ(おやつを兼ねてロッテリアへ外出)
3/11・21	クラフト制作(チューリップの壁画)

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容
毎月	誕生会 ・ 行事食 ・ プレゼント

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

※委員会開催事案なし、通報等の事案も無し

サービス向上委員会/感染対策委員会/

※ 施設内共通事案に対しては、主任者会議にて共有している

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月14日	消防総合訓練(昼間想定) 消化器訓練	職員・利用者	20
11月9日	消防・防災総合訓練(昼間想定) 炊き出し訓練 消化器訓練	職員・利用者	15

令和5年度 施設内研修

※ 特養 うぐいす荘に記載、同様の内容、参加人数も含まれる

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
6月3日	個別機能訓練実技セミナー	日本通所ケア研究会	介護職員	1
9月30日	スタッフ・ご利用者の活気が生まれる環境改善セミナー	日本通所ケア研究会	介護職員	1
11月30日	デイサービスを取り組み事例と課題の共有	兵庫県老人福祉事業協会	相談員・介護職員	2

事業報告書

令和5年度
うぐいす荘
居宅介護支援事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : ご利用者・家族との信頼関係を大切に、ご利用者・家族と共に在宅生活を支援する

(良かった点)

担当ケアマネジャーに対するアンケートを実施。回答率 77.38%。接遇面は 80%、役割に対しては 77%の利用者、家族より「満足」「やや満足」と評価を頂き、更なる信頼関係を築き、サービス向上に努めていきたいと実感しました。

急遽、職員の異動に伴い、新たに新人職員の配置が決まり、利用者へのサービス継続への影響なく、引き継ぎが行われた。

月 1 回担当がテーマを決めて、勉強会を実施し、また外部研修へも積極的に参加し、自己研鑽に励むことが出来ていました。

見守りサポート事業において、電話での安否確認が取れず、訪問し、脳出血で倒れておられ、救急搬送し救命することが出来ました。

(悪かった点)

報酬面においては、新規 30 名に対し、施設入所 19 名、死亡 12 名、事業所へ引き継ぎ 12 名と事業運営上では伸び悩み傾向となりました。

アンケートにて「不満」と思われた方が 1~3%おられ、訪問時間の連絡調整、相談ごとに対して的確な返答がなく不信感につながったケースもあり、真摯に受け止めて対応していかなければならないと思いました。

度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

日 付	苦 情 内 容	対 応 内 容
R5 年 6 月	ケアマネ変更希望:地域包括支援センターから担当ケアマネジャーが相談事に対しての返事がない、対応が遅い、意向確認してくれない等の不満があり、変更希望ありと報告受ける。	家族より事業所及びケアマネジャーの変更希望があり、他居宅介護支援事業所へ引き継ぐ。 コミュニケーション不足による信頼関係の崩れ。キーパーソンの不明瞭が原因。キーパンソンを決め、聞き逃しのないようにメモを取る、すぐに連絡するなどの対応、抜けがないように仕事をする。新人教育へつなげる対策を話し合う。

日 付	苦 情 内 容	対 応 内 容
R6 年 3 月	初めてショートスティを利用された利用者より、相談受ける。 ● 居室の布団がクローズドベット状態。 ● 自身には必要ない点滴スタンドが置いてあり、物置かと思った。 ● 2 回目の利用時電気毛布を敷いてくれてなく、寒くて不眠。 ● 居室環境や職員の配慮不足を指摘された。	● 施設長、介護係長へ報告。 ● 直接エリアリーダーに報告し、対応策を検討する。 ● 利用者の身体機能を理解し、居室環境の整備、その都度、声掛けを行い、気持ちよくショートスティを利用して頂くよう配慮する。 ● 施設長より、本人家族へ謝罪される。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
介護支援専門員	1		1	1		1						2
合 計	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	2

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク		SMS		職員紹介	
求 人 紙		紹介会社		その他	2

合計	2
----	---

登録者の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1	10	24	34	3%
要 支 援 2	40	71	111	10%
要 介 護 1	34	381	415	38%
要 介 護 2	60	203	263	24%
要 介 護 3	27	96	123	11%
要 介 護 4	18	83	101	9%
要 介 護 5	0	53	53	5%
合 計	189	911	1100	100%
平 均	1.7	1.9	1.8	

月間利用者増減数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	-2	-9	-8	1	6	1	-1	5	0	-4	1	-1	-11

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1	4	2	2	2	2	3	3	2	3	3	3	2	31
要 支 援 2	10	12	9	9	8	7	7	7	7	7	6	6	95
要 介 護 1	31	27	28	28	29	30	31	33	34	34	35	36	376
要 介 護 2	28	24	22	19	20	20	21	21	20	18	16	16	245
要 介 護 3	10	8	8	8	10	10	9	10	9	10	8	8	108
要 介 護 4	6	6	7	7	6	7	7	10	9	8	8	8	89
要 介 護 5	6	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	3	53
合 計	95	85	82	77	79	81	82	87	86	84	80	79	997

月間利用実績(延べ人数)

定員 50

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	117	117	117	117	124	124	124	124	124	124	124	124	1,460
プラン数	95	85	82	77	79	81	82	87	86	84	80	79	997
稼働率	81.2%	72.6%	70.1%	65.8%	63.7%	65.3%	66.1%	70.2%	69.4%	67.7%	64.5%	63.7%	68.3%

※ 常勤 要介護＝35人 要支援＝4人で計算

令和5年度 施設内研修

事業所内

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月26日	ケアマネジャーに必要なコミュニケーション力	介護支援専門員	3名
5月24日	ハラスメントについて	介護支援専門員	3名
6月21日	老化の理解	介護支援専門員	4名
7月26日	脱水症について	介護支援専門員	3名
8月30日	高齢者と健康	介護支援専門員	4名
9月27日	お年寄りのための適切な栄養と食事介護	介護支援専門員	4名
10月25日	介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目	介護支援専門員	4名
11月30日	アセスメント確認ツール 評価の視点・方法	介護支援専門員	4名
12月20日	相談援助技術の基本原則 バイステック7原則	介護支援専門員	4名
1月31日	傾聴とは	介護支援専門員	4名
2月14日	令和6年度介護報酬改定の概要について	介護支援専門員	4名
3月27日	LIFEに基づいた科学的ケアマネジメント研修の復習	介護支援専門員	3名

令和5年度 施設内研修

※ 特養 うぐいす荘に記載、同様の内容、参加人数も含まれる

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
4月25日	気づきの事例検討会	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	3名
5月10日	顔の見える多職種研修会 教えてドクター①	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護支援専門員	1名
5月16日	気づきの事例検討会	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	3名
7月10日	成年後見制度研修会	神崎郡成年後見・法福連携推進協議会	介護支援専門員	1名
7月12日	顔の見える多職種研修会 教えてドクター②	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護支援専門員	2名
7月21日	気づきの事例検討会	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	2名
7月26日	ケアマネブートキャンプ	株式会社CAPAcommunication	介護支援専門員	1名
8月1日	ケアマネブートキャンプ	株式会社CAPAcommunication	介護支援専門員	1名
8月6日	気づきの事例検討会	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	3名
8月8日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県弁護士会・兵庫県社会福祉士会	介護支援専門員	1名
8月10日	ケアマネブートキャンプ	株式会社CAPAcommunication	介護支援専門員	1名
8月14日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県弁護士会・兵庫県社会福祉士会	介護支援専門員	1名
8月22日	ケアマネブートキャンプ	株式会社CAPAcommunication	介護支援専門員	1名
8月31日	令和5年度神崎郡歯科保健研修会	兵庫県保健医療部健康増進課	介護支援専門員	1名
9月12日	町内ケアマネ連絡会 事例研究	神河町地域包括支援センター	介護支援専門員	3名
9月13日	顔の見える多職種研修会 教えてドクター③	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護支援専門員	4名
11月16日	顔の見える多職種研修会 教えてドクター④	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護支援専門員	4名
12月11日	気づきの事例検討会	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	3名
1月16日	町内ケアマネ連絡会 事例研究	神河町地域包括支援センター	介護支援専門員	3名
1月20日	神崎郡支部研修	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	3名
1月20日	気づきの事例検討会	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	3名
2月9日	成年後見制度研修会	神崎郡成年後見・法福連携推進協議会	介護支援専門員	1名
2月13日	顔の見える多職種研修会 教えてドクター⑤	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護支援専門員	3名
3月13日	顔の見える多職種研修会 教えてドクター⑥	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護支援専門員	3名
3月15日	兵庫県介護支援専門員協会朝来支部・神崎郡支部合同研修会	兵庫県介護支援専門員協会朝来支部・神崎郡支部	介護支援専門員	3名
3月19日	気づきの事例検討会	兵庫県介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	3名
3月19日	高次脳機能障害ってどんな障害なの？	総合リハビリテーションセンター	介護支援専門員	1名
3月21日	令和5年度中播磨地域における国保保健事業研修会	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護支援専門員	1名
3月29日	センスが面白い新人ケアマネ等の半年勉強会	株式会社CAPAcommunication	介護支援専門員	1名

事業報告書

令和 5 年度
認知症対応型共同生活介護
グループホーム ゆうゆう

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 入居者のより良い睡眠につながるよう個々の暮らしを見直す

(良かった点)

入居者の睡眠を改善するために、様々な取り組みが行われました。例えば、音楽を聴きながらの歩行練習やリハビリ体操、中庭での体操や散歩、縫物・手仕事の支援などが挙げられます。これらの活動は入居者の心身の健康を促し、満足度向上につながりました。

(悪かった点)

一方で、日勤帯の職員が不足していたことや、入居者の介助業務に追われて健康体操などが行えなかった点が挙げられます。また、外気浴などの活動は希望者数人でしか実施できなかったことも課題です。これらの問題点は入居者のサービス提供に影響を与える可能性があります。

経営目標 : 待機者数 = 10 人

令和 5 年度に 3 名の退居者が特養や老健、療養型施設に移ったことで、待機者数を増やす取り組みが行われました。最終的には、待機者が約 10 人に達しました。入所者の健康状態やニーズに応じた施策が適切に行われ、目標達成に成功しました。今後も入所者の状況を見据えつつ、適切な施策を継続していくことが重要です。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
7 月 16 日	「廊下での転倒事故」 10 時のお茶を飲まれた後、リビングのテーブル自席より、一人で廊下を歩いていく途中、バランスを崩し転倒される。自室へ向かっていたと、思われる。	・左大腿部に痛みの訴えあり、公立神崎総合病院・整形外科に受診。 ・ご家族に連絡、謝罪の上、受診に付き添っていただく。 ・医師の説明をきいていただく。左大腿骨転子部骨折にて、手術を受けられる ・2 か月の入院となる。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

入退所実績

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	1			1								1	3
退 所	1		1								1		3

入院等の状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人 数	1	1	1	1								1	5
述 べ 人 数		2	2	1	1	1							7

入所申込者の状況

令和6年3月31日

	男	女	合計
要 支 援 1			
要 支 援 2			
要 介 護 1		7	7
要 介 護 2		3	3
要 介 護 3			
要 介 護 4			
要 介 護 5			
そ の 他			
合 計		10	10

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	合計
男							1		1
女				1	9	7			17
合 計				1	9	7	1		18

在所期間の状況

令和6年3月31日

	1 年 未 満	1 年 以 上 ～ 3 年 未 満	3 年 以 上 ～ 5 年 未 満	5 年 以 上 ～ 10 年 未 満	10 年 以 上	合 計	1 人 当 たり 平 均 在 所 期 間
男			1			1	3 年 6 ヶ 月
女	3	7	5	1	1	17	3 年 0 月
全 体	3	7	6	1	1	18	3 年 3 ヶ 月

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
5月10日	昼食会(中庭で) あかり入居者
5月14日	外出・ドライブ グリーンエコー笠形
6月11日	外出・ドライブ 紫陽花見学・故郷訪問
6月14日	外出・ドライブ 紫陽花見学・こっとな亭・新野の水車見学
6月19日	ミニ運動会 スプーンリレー・しりとりゲーム
6月30日	外出・ドライブ ふるさと訪問
7月7日	七夕祭り
8月25日	茶話会 あかり入居者
8月18日	夏祭り
9月18日	敬老会
10月7日	福本地区 秋祭りに参加 大人神輿 子供神輿
10月10日	習字 秋を思い浮かべて、各自で題名を考えて書く
11月10日	ふるさと文化祭作品展 習字・手芸など出品
11月24日	昼食会 せせらぎ入居者
12月24日	クリスマス会 (せせらぎ入居者・あかり入居者各エリアで)
12月22日	神崎高校から、焼き菓子プレゼント カードと共にいただく。
1月2日	書初め 各自、題名を考え春をイメージして書く
1月27日	神河文化祭書道展 出品 (女性1名 入選)
2月3日	節分 豆まき
3月3日	ひな祭り
3月10日	レクリエーション大会 スプーンリレー・パン食い競争・玉入れ・赤白旗揚げ

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容
毎月	ひとりひとりの誕生日に食事とケーキでお祝いする。

令和5年度 委員会の状況

グループ会議・身体拘束適正化・虐待防止委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月1日	虐待の芽チェックリストを各自行い、問題点を話し合う	介護職	9名
4月1日	ナースコールの位置確認。入居者が届くところにあるか確認	介護職	9名
6月1日	チェックリストより「見たり聞いたりしたとき時」その場での声掛け大切	介護職	12名
8月1日	入居者の帰宅願望等対応について	介護職	9名
10月1日	入居者が暴言・暴力に発展しないための、対応方法について	介護職	10名
3月1日	「身体拘束適正化・虐待防止等、今年度を振り返って、感想」	介護職	11名

サービス向上委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月19日	委員会メンバーの顔合わせ 年間目標と4月スローガンを決める	全職種	10
6月28日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
8月29日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
10月25日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
12月29日	各エリアへ振り返り、評価の記入用紙配布回収し翌月のスローガンの決定をする	全職種	10
2月23日	1年の振り返りと月間の振り返りと評価をする	全職種	10

感染対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月1日	現在の状況、マスク着用、手洗いの励行の再確認	介護職	9名
5月1日	5/8以降のコロナ対応について (特養研修室にて)	感染対策委員	10名
6月1日	ガウンテクニックと手洗い、手指消毒の確認	介護職	10名
7月1日	ノロウイルス対応の確認。必要物品、消毒液濃度等全員に周知	介護職	12名
8月1日	職員に感染対策の再確認を促す。	介護職	10名
12月1日	インフルエンザの流行に対し、手指消毒、マスクの着用の徹底	介護職	12名
2月2日	特養利用者コロナ発症について対応 (特養研修室)	感染対策委員	10名
3月29日	せせらぎ職員(1F)コロナ発症。今後の対応について	介護職	4名
3月31日	あかり職員(2F)コロナ発症にて、引き続き対応について	介護職	4名

安全対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月	4/1、4/10 事故防止検討会、ヒヤリハット検討会	介護職	延べ18名
5月	5/26、5/30 事故防止検討会	介護職	延べ18名
7月	7/1、7/27、7/28 事故防止検討会、ヒヤリハット検討会	介護職	延べ17名
9月	9/1、事故防止検討会、車椅子点検表のチェック	介護職	10名
10月	高所での作業についての注意及び、ヘルメット着用の呼びかけ	介護職	10名
11月	11/1、事故防止検討会	介護職	5名
12月	12/1、12/9、12/28、事故防止検討会、ヒヤリハット検討会	介護職	延べ20名
2月	2/15、2/29 ヒヤリハット検討会	介護職	延べ10名
3月	3/8、3/23 事故防止検討会	介護職	延べ12名

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月14日	昼間、本館乾燥機から出火想定。1Fは庭へ、2Fはベランダへ。	介護職	入居者17名 職員6名
11月9日	昼間、ユニットからの出火想定での避難訓練(特養と合同)	介護職	入居者18名 職員5名

令和5年度 施設内研修

日 付	職 員 研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月19日	看取り研修「地域での看とリスライドDVD」視聴	全職員	51名
	DVD視聴後の意見交換 アンケート用紙記入(後に部会提出)		
5月24日	R4年度事業報告並びに事業計画発表	全職員	48名
6月21日	宝寿会理念及び経営(事業)目標等について (録画視聴)	全職員	75名
7月19日	感染症と食中毒の予防及び蔓延防止 (録画視聴)	全職員	75名
8月16日	身体拘束廃止・虐待防止研修 (録画視聴)	全職員	76名
9月20日	リスクマネジメントについて	全職員	50名
	秋の交通安全週間について		
10月18日	認知症ケア 感染対策について (資料配布・課題提出)	全職員	71名
11月9日	消防総合訓練「昼間想定」:避難対象者147名避難訓練	当日勤務者	30名
12月20日	災害・消防総合訓練 永年勤続表彰	全職員	47名
1月	設内コロナ感染により延期		
2月21日	介護事故・看取りのリスクマネジメントについて	全職員	32名
3月13日	緊急時対応 心肺蘇生法	外国人介護職	14名
3月27日	高齢者虐待について	日本人全職員	34名

※うぐいす拠点(ゆうゆうも含む) ※夜勤者の人数7名は含まない

日 付	職 員 研 修 の 内 容	参加職種	参加人数
5月31日	感染予防について	介護職	40名
6月28日	感染症対策 ガウンテクニック	介護職	41名
7月26日	ハルンバックの取り扱いについて	介護職	39名
8月23日	緊急時の対応(悪天候により中止 課題提出)	介護職	54名
9月27日	接遇 コミュニケーションについて	介護職	32名
10月25日	不適切なケアとは 課題提出	介護職	54名
11月22日	褥瘡対策 ポジショニング	介護職	42名
12月20日	看取りケアについて 課題提出	介護職	59名
1月24日	誤嚥の対策 対応 課題提出	介護職	59名
2月28日	虐待について 課題提出	介護職	59名

※うぐいす拠点(ゆうゆうも含む) ※夜勤者の人数7名は含まない

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
4月11日	第10回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	2
5月9日	第11回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
6月13日	第12回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
6月28日	認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	1
8月8日	第14回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
9月4日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県社会福祉士会	介護職員	1
9月12日	第15回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
9月28日	かかりつけ医についての意見交換会	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	施設長	1
10月10日	第16回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
11月14日	第17回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
1月19日	第19回神崎郡介護事業所連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	施設長	1
1月23日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県社会福祉士会	介護職員	1
2月13日	第20回神崎郡介護職連絡会 事業所紹介 情報交換	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員・施設長	2
3月12日	第21回神崎郡介護職連絡会 事業所紹介	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
3月21日	中播磨地域における国保保健事業研修会	中播磨健康福祉事務所	施設長	1

事業報告書

令和 5 年度
地域密着型特別養護老人ホーム
うぐいす荘

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 利用者が安心して生活でき、日々の生活の中でより笑顔が増えるようにする

(良かった点)

茶処では、季節にちなんだお菓子などを手作りしたり、「普段食べないものを食べよう！第3弾」として「ミスドバイキング」を行った。皆さん「食べたことないわ。おいしい」と喜ばれていた。外国人職員が少しずつ成長したことにより、業務の中でも少しゆとりが生まれ、より個別ケアの充実化を図ることができ個々に合った対応をすることができた。

悪かった点)

感染対策により外出行事などができなかった。施設内という限られた選択肢の中で何かできることはないかと考えたが大々的な行事は行えず。ちょっとしたことでもいいので何か立案するべきだった。

営目標 : 稼働率 95%

年間稼働率: 92.7%

入院による空床: 5.1% = 17 名の入退院があり、平均入院日数は 32 日間。一度の入院での最長は 74 日だが、2 回の入院で合計 93 日間だった方や 1 年間に 4 回入院された方もあり、長期入院が空床率を上げる原因となっている。

退所による空床: 2.0% = 入退所に伴う入れ替わりが 14 回あり、1 回の空床平均日数は 18 日。最短は 4 日、最長は 62 日間の空床があった、2 週間以内の入所は 9 例となっている。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
11 月 1 日	左大腿骨骨折: 臥床中に両下肢がずり落ち、左大腿部を骨折した。パット交換後、1 時間 45 分後に整容のために訪室すると、ベッドの左側から両足を垂らして眠っているのを発見した。転落はしていませんが、足先は床についていました。明らかな腫脹や熱感は無かったものの、痛みの訴えがあったため受診。結果左大腿骨骨折にて入院となる。	状況を家族に説明し謝罪し受診。結果、左大腿部骨折で入院となる保険者へ事故報告する。その後、入院中に出血性十二指腸潰瘍と診断され、長期入院となり 1 ヶ月半後に退院。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
介 護 員	1				1		1			2	1	
合 計	1				1		1			2	1	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	1	SMS		職員紹介	
求 人 紙	1	紹介会社		その他	

合計

2

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 介 護 3	2	2	4	14%
要 介 護 4	1	11	12	41%
要 介 護 5	3	10	13	45%
合 計	6	23	29	100%
平 均	4.2	4.3	4.3	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 介 護 3	5	6	6	5	6	6	6	5	4	4	3	3	59
要 介 護 4	10	10	10	11	11	10	9	10	11	11	11	12	126
要 介 護 5	13	14	13	13	14	13	14	13	14	14	15	16	166
合 計	28	30	29	29	31	29	29	28	29	29	29	31	351

月間利用実績(延べ人数)

定員 29 (空床ショート含む)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	775	828	787	849	847	845	848	826	758	824	798	863	9,848
稼 働 率	89.1%	92.1%	90.5%	94.4%	94.2%	97.1%	94.3%	94.9%	84.3%	91.7%	94.9%	96.0%	92.8%

入退所実績

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
入 所	3	2		1	2			1	1		1	3	14
退 所		1	1		2		2			1	1	2	10

入院等の状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
人 数	4	5	5	1	3	2	3	2	6	4	1	3	39
述 べ 人 数	32	61	70	31	38	25	35	33	116	63	24	17	545

入所申込者の状況

令和6年3月31日

	男	女	合 計
要 介 護 3	8	20	28
要 介 護 4	7	19	26
要 介 護 5	4	10	14
そ の 他	12	47	59
合 計	31	96	127

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	合計
男		1	1			1	3		6
女		2		1	4	9	7		23
合 計		3	1	1	4	10	10		29

在所期間の状況

令和6年3月31日

	1 年 未 満	1 年 以 上 ～ 3 年 未 満	3 年 以 上 ～ 5 年 未 満	5 年 以 上 ～ 10 年 未 満	10 年 以 上	合 計	1 人 当 たり 平 均 在 所 期 間
男	2	1	2		1	6	3 年 4 ヶ 月
女	9	7	2	4	1	23	3 年 0 ヶ 月
全 体	11	8	4	4	2	29	3 年 1 ヶ 月

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
6月19日	町内グルメツアー(春夏秋冬でランチ)
7月7日	七夕まつり(七夕の飾りづくり)
8月5日	夏祭りの準備(魚釣り用の魚を製作する)コロナ感染により夏祭りは開催できず。
9月20日	敬老会(長寿のお祝い95歳以上記念撮影)全員にプチギフトを渡す。
10月25日	茶処「ふかし芋」目の前でさつま芋を蒸し、出来立てを提供する。
11月8日	紅葉狩り(施設周辺の紅葉を見る)
11月18日	茶処「さつま芋蒸しパン」手作りおやつ
11月26日	白寿お祝い(町長来荘にて白寿のお祝い)
12月20日	クリスマス会(オーダーメイドのケーキを食べる)
2月25日	茶処「お汁粉」麩を使ってお汁粉を作る
3月4日	茶処「ミズバイキング」普段食べないものを食べよう！第3弾

令和5年度 定例行事

日 付	行事内容
毎月	誕生会(行事食・ ケーキ・ プレゼント)

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

※ 施設内共通事案に対しては、主任者会議にて共有している
※グループ内の身体拘束事案無し、通報等の事案も無し

感染対策委員会 / 安全対策委員会

※ 施設内共通事案に対しては、主任者会議にて共有している
※事故防止対策については、各グループで実施

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月14日	消防総合訓練(昼間想定) 消化器訓練	職員・利用者	32
11月9日	消防・防災総合訓練(昼間想定) 炊き出し訓練 消化器訓練	職員・利用者	30

令和5年度 施設内研修

※ 特養 うぐいす荘に記載、同様の内容、参加人数も含まれる

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
5月9日	事業所の活動総会	神崎郡在宅医療・介護連携支援センター	介護職員	1
6月22日	誤嚥事故予防セミナー	全国老人福祉施設協議会	介護職員	1
11月20日	虐待防止研修	西播磨ブロック老人福祉施設連盟	介護職員	1
12月22日	認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	1
2月27日	認知症基礎研修	仙台研修センター	介護職員	1

事業報告書

令和 5 年度
特別養護老人ホーム
夢の里

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 介護技術の向上と取得

(良かった点)

新人職員や外国人職員を対象に行った研修により、周囲の職員も現場で仕事を教えることでスキルアップに繋がりました。また、介護技術を伝えることで職員同士のコミュニケーションも良好になり、職場の雰囲気改善されました。これにより、チーム全体の協力体制が強化され、サービスの質向上に貢献しました。

(悪かった点)

コロナ感染や職員の離職により、十分な指導ができない時期もありました。また、外国人職員に関しては、日本語の理解度を把握するために研修やテストを行いましたが、実際の現場での理解度を十分に確認できないまま、業務に入ることがありました。これにより、一部の業務でコミュニケーションや技術面での不安が残る結果となりました。

経営目標 : 稼働率 = 96%

年間稼働率は 94.6% でした。入所対象者が区分変更中で結果待ちの方が多く、入所が遅れたことが原因と考えられます。また、問い合わせはあったものの入所申し込みに至らなかった方が多かったため、申込みを促進する働きかけが必要でした。これにより、今後の営業活動や情報提供の方法を見直し、より多くの方に安心して入所していただけるような体制を整える必要があります。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 5 年 7 月 7 日	車椅子のフットサポートの上のパイプ部分に当たり擦れた様になって剥離した。受診し 6 針縫合。	ご本人は離床に拒否があるので離床の声はかけるが本人の意向を尊重し食事もベッド上で介助する。車いすに座っているときには足の位置に十分注意し、移乗の際もフットレストをしっかりと上げて危険のないように移乗する。
令和 5 年 1 月 5 日	早朝、起きようとされ、自分でベッド柵を外しベッドより転落。ベッド柵の上にうつ伏せの状態転落していた。左頬に腫脹あり受診し、打撲との診断で冷却のみの指示。	時間の感覚が薄い方なので、巡回、パット交換の時間以外でも密に訪室し様子を見る。同室者の動きで目覚めることもあるので、同室者の動きに合わせて様子を見るようにする。

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 5 年 3 月 5 日	夕食後介助にて臥床して頂いたが、その後すぐに自分で車椅子に座ろうとされ車椅子が倒れそのまま本人も転倒。左大腿部の痛み強く救急車要請。受診の結果、左大転子下の骨折で入院となる。	センサースイッチを素早く入れるように心がけ、他者の対応に遭遇し、直ぐに行けないときには他の職員に依頼するなど、センサー作動迄のタイミングや職員の動線を考慮する。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
看 護 師		2					2			2	2	
介 護 員	3	3		5	2			1		8	6	
そ の 他							1	2		1	2	
合 計	3	5		5	2		3	3		11	10	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク		SMS		職員紹介	
求 人 紙	1	紹介会社	4	その他	6

合計	11
----	----

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 介 護 3	5	23	28	47%
要 介 護 4	5	15	20	34%
要 介 護 5	3	8	11	19%
合 計	13	46	59	100%
平 均	3.8	3.7	3.7	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 介 護 3	26	26	26	26	26	26	27	28	28	28	28	28	323
要 介 護 4	19	19	18	18	18	17	19	18	18	19	19	20	222
要 介 護 5	10	10	12	12	10	13	13	13	12	12	11	11	139
合 計	55	55	56	56	54	56	59	59	58	59	58	59	684

月間利用実績(延べ人数)

定員 60

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	1,785	1,860	1,609	1,674	1,616	1,643	1,765	1,749	1,790	1,773	1,699	1,814	20,777
稼 働 率	99.2%	100.0%	89.4%	90.0%	86.9%	91.3%	94.9%	97.2%	96.2%	95.3%	97.6%	97.5%	94.6%

入退所実績

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
入 所	1			1		3	3	1		2		2	13
退 所			3	1	2	2		1	1	1	1	1	13

入院等の状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	5	9	7	6	4	1	2	5	3	1	3	47
述べ人数	30	22	122	85	123	45	31	31	35	57	3	36	620

入所申込者の状況

令和6年3月31日

	男	女	合計
要介護3	5	3	8
要介護4	2	5	7
要介護5	1	1	2
その他		7	7
合計	8	16	24

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	合計
男			1	3	3	2	4		13
女		2	2	5	9	12	14	2	46
合計		2	3	8	12	14	18	2	59

在所期間の状況

令和6年3月31日

	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上	合計	1人当たり 平均 在所期間
男	3	7	2	1		13	2年7ヶ月
女	8	21	9	8		46	3年7ヶ月
全体	11	28	11	9		59	3年5ヶ月

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
4月5日	花見ドライブ
4月30日	誕生会
5月5日	端午の節句祭
5月11日	2丁目・3丁目合同レク
5月31日	誕生会
6月16日	ゲーム大会
6月24日	2丁目・3丁目合同レク
6月30日	誕生会
7月7日	七夕会
7月14日	ドライブ外出
7月27日	2丁目・3丁目合同レク
7月29日	誕生会
8月8日	2丁目・3丁目合同レク
8月25日	花火大会
8月28日	誕生会
9月11日	2丁目・3丁目合同レク
9月19日	敬老会
9月30日	誕生会
10月12日	縁日
10月19日	2丁目・3丁目合同レク
10月29日	誕生会
11月9日	風船バレー大会
11月16日	紅葉ドライブ
11月26日	2丁目・3丁目合同レク
11月30日	誕生会
12月22日	2丁目・3丁目合同レク
12月24日	クリスマス会
12月29日	忘年会
12月31日	誕生会
1月1日	施設内初詣
1月9日	2丁目・3丁目合同レク
1月11日	施設外初詣
1月21日	新年会
1月31日	誕生会
2月24日	2丁目・3丁目合同レク
2月28日	誕生会
3月10日	春のお楽しみ会
3月30日	花見ドライブ
3月31日	誕生会

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月17日	・身体拘束適正化委員会の意義 ・記録の重要性 ・減算について	多職種	8名
7月11日	・拘束を防ぐための個別対応について	多職種	8名
10月26日	・行動を抑制する声かけが増えてきていることについて	多職種	7名
R6・2月19日	・身体拘束と虐待防止について ・職員中心の入居者の生活になっていないか	多職種	6名

事故予防対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月24日	・外国人職員に対する通勤時の事故予防 ・ヒヤリはっと報告について	多職種	5名
7月17日	・施設設備の修理箇所・各グループの事故の現状報告	多職種	5名
10月26日	・停電時の対応について ・施設設備の不具合の報告について	多職種	5名
R6・2月19日	・事故報告書について ・家族との関係性の構築について	多職種	5名

虐待防止委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月20日	・虐待防止の取り組みについて	多職種	9名
7月20日	・指針の作成進捗状況 ・職員の入居者、利用者対応について	多職種	9名
10月21日	・事故の際、ご家族への連絡の徹底 ・入居者、利用者対応の指導	多職種	7名
R6・2月21日	・次年度の委員会の検討 ・指針確認 ・聞き取りアンケートについて	多職種	8名

感染症予防対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月3日	・対面面会(アクリル越し)再開・レク行事再開・発熱者対応変更について	多職種	6名
5月7日	・コロナ5類になってからの対応の変更。職員コロナ発症時の施設対応について	多職種	4名
7月10日	・コロナ対応アンケートの結果、課題の検討。予防の徹底の確認	多職種	7名
10月16日	・熱発者の対応について検討。	多職種	6名
12月26日	・インフルエンザ、コロナ感染、疑いの場合の対応見直し	多職種	5名
2月16日	BCPの作成について・熱発者の対応の見直し	多職種	9名

接遇委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月17日	・各グループの現状報告・委員会の役割について	多職種	5名
7月12日	・各グループの現状報告(改善できた点、問題点)	多職種	5名
10月26日	・各グループの現状報告・言葉以外の接遇について	多職種	6名
R6・2月23日	・各グループの現状報告・次年度への課題	多職種	5名

広報活動委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月28日	広報誌について HP更新について	多職種	4名
R6・2月21日	今後のクリスマスイルミネーションについて ・広報誌にについて	多職種	4名

避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
12月11日	・通報訓練 ・避難訓練 ・消火器訓練 （日勤帯想定）	多職種	39名
R6・3月20日	・通報訓練 ・避難訓練 ・消火器訓練 （夜間帯想定）	多職種	31名

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月13日	倫理及び法令遵守に関する研修	多職種	23名
	理念に関する研修	多職種	23名
5月25日	認知症及び認知症ケアに関する研修(オンライン)	多職種	全員
6月22日	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修(オンライン)	多職種	全員
7月27日	施設の身体拘束に関する研修(オンライン)	多職種	全員
8月18日	施設のプライバシー保護に関する研修(オンライン)	多職種	全員
	リスクマネジメント研修	多職種	10名
9月19日	介護事故防止の為の研修(オンライン)	多職種	全員
10月19日	非常災害時の対応に関する研修(オンライン)	多職種	全員
11月22日	介護現場での緊急時の対応(オンライン)	多職種	全員
	感染研修	多職種	18名
12月21日	看取りケアに関する研修(オンライン)	多職種	全員
	身体拘束について	多職種	23名
R6年1月25日	メンタルヘルスの重要性とストレス・マネジメント(オンライン)	多職種	全員
2月8日	救急救命研修	多職種	25名
2月22日	高齢者虐待防止に関する研修(オンライン)	多職種	全員
	虐待防止についての研修	多職種	21名
3月22日	介護予防とは(オンライン)	多職種	全員

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
7月18日	高齢者福祉施設等における災害対策について	姫路市老人福祉施設連盟	生活相談員	1名
8月29日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
8月29日	安全・運転管理者研修	兵庫県公安委員会	生活相談員	1名
8月30日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
8月31日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
9月12日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
9月12日	施設ケアマネ研修会	姫路市老人福祉施設連盟	施設ケアマネ	1名
9月13日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
9月14日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
9月26日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
9月27日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
9月28日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
10月10日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
10月11日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
10月12日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
10月13日	虐待防止研修(オンライン)	姫路市監査指導課	介護職	1名
10月14日	ユニットリーダー研修(e-ラーニング)	一般社団法人 ユニットケア推進センター	介護職	1名
10月19日	認知症介護基礎研修(e-ラーニング)	兵庫県(研修仙台センター)	介護職	1名
10月24日	介護福祉士実務者研修(医療的ケア研修)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	3名
10月25日	介護福祉士実務者研修(医療的ケア研修)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	1名
10月26日	介護福祉士実務者研修(医療的ケア研修)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
10月26・27日	ユニットリーダー研修(オンライン)	一般社団法人 ユニットケア推進センター	介護職	1名
11月7日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
11月8日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名
11月9日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY & SMILE COLLEGE	介護職	2名

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
11月14日	認定調査員研修(オンライン)	兵庫県	施設ケアマネ	1名
11月17日	介護福祉士実習指導者講習(オンライン)	しかくの学校ホットライン	介護職	1名
11月17～21日	社会福祉施設長資格認定講習	全国社会福祉施設協議会	施設長	1名
11月18日	認知症介護基礎研修(e-ラーニング)	兵庫県(研修仙台センター)	介護職	1名
11月20日	介護福祉士実習指導者講習(オンライン)	しかくの学校ホットライン	介護職	1名
11月21日	リスクマネジメント研修	姫路市老人福祉施設連盟	介護職	1名
11月21日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY&SMILE COLLEGE	介護職	2名
11月22日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY&SMILE COLLEGE	介護職	2名
11月23日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY&SMILE COLLEGE	介護職	2名
11月24日	介護福祉士実習指導者講習(オンライン)	しかくの学校ホットライン	介護職	1名
11月28日	認知症介護基礎研修(オンライン)	兵庫県老人福祉事業協会	介護職	1名
11月28日	認定調査員研修(オンライン)	姫路市介護保険課	介護職	1名
11月29日	介護福祉士実習指導者講習(オンライン)	しかくの学校ホットライン	介護職	1名
12月4日	ジョブクラフティング研修	姫路市	施設長・介護職	2名
12月5日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY&SMILE COLLEGE	介護職	2名
12月6日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY&SMILE COLLEGE	介護職	2名
12月7日	介護福祉士実務者研修(オンライン)	HAPPY&SMILE COLLEGE	介護職	2名
12月8日	介護福祉士実習指導者講習(オンライン)	しかくの学校ホットライン	介護職	1名
12月15日	介護福祉士実習指導者講習(オンライン)	しかくの学校ホットライン	介護職	1名
12月22日	介護福祉士実習指導者講習(オンライン)	しかくの学校ホットライン	介護職	1名
26 1月22日	労務管理研修(オンライン)	姫路市監査指導課	施設長・事務職	2名
3月7日	施設長研修会・介護報酬改定	兵庫県老人福祉事業協会	施設長	1名
3月14日	実効性のあるBCPセミナー	東京海上日動火災保険(株)・兵庫日産自動車(株)他1社	施設長・介護職	3名
3月18・19日	施設ケアマネジメント研修	兵庫県社会福祉協議会	施設ケアマネ	1名
3月19日	ハラスメント防止研修(オンライン)	姫路市監査指導課	施設長・介護職	3名
3月21日	姫路市老人福祉施設連盟総会記念講演会	姫路市老人福祉連盟	施設長・介護職	2名

事業報告書

令和 5 年度
夢の里
短期入所生活介護事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 業務を統一し、レクリエーション・行事を充実させる

(良かった点)

日々のレクリエーションや午前・午後の体操を各職員が意識し毎日行いました。個別のレクリエーションとして塗り絵やパズル、脳トレ等、利用者に合った活動を提供できました。前年度よりも外出行事を増やし、年間行事も予定より追加して実施することができました。これにより、利用者の満足度が向上し、日常の充実感が増しました。

(悪かった点)

朝礼を行うことができず、職員間の情報共有が不足しました。また、行事計画書や報告書の早期提出ができないことが多く、事務処理が滞りました。さらに、レクリエーションの内容がワンパターンになることが多く、新しいアイデアや変化を提供することができなかったため、利用者の飽きが生じることもありました。

経営目標 : 稼働率 90%

年間稼働率は 84.6%でした。ロングショート数名の度重なる入院が稼働率低下の一因と考えられます。今後は新規利用者の獲得と新規事業所の拡大を視野に入れ、積極的に働きかけていく必要があります。特に、入院や退所による空床対策を強化し、入所申し込みまでのプロセスを改善することで、稼働率向上を目指します。

令和 5 年度 事故の状況

●

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 6 年 1 月 13 日	夜間、目が覚め何処かに行こうとして足が滑り転倒。頭部を打たれ出血あり。止血しても血が止まらず救急車要請する。受診され骨折等なくガーゼ保護のみの処置される。	不眠傾向。足元不安定で転倒リスクが高く常に起きて動こうとされる方である。居室前にて常に見守りを行い、他者の介助時などは職員と一緒に行動を共にしていただくなどし転倒予防に努める。

令和 5 年度 苦情の状況

● 苦情はありませんでした。

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1				
要 支 援 2		1	1	5%
要 介 護 1		4	4	20%
要 介 護 2	1	4	5	25%
要 介 護 3	1	5	6	30%
要 介 護 4		3	3	15%
要 介 護 5		1	1	5%
合 計	2	18	20	100%
平 均	2.5	2.5	2.5	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1													
要 支 援 2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	11
要 介 護 1	3	2	1	3	2	4	3	4	5	5	4	4	40
要 介 護 2	5	5	6	7	7	6	6	6	6	5	5	5	69
要 介 護 3	1	4				1	2	1	2	5	5	5	26
要 介 護 4	4	1	4	4	4	4	5	3	3	3	3	3	41
要 介 護 5	1		1	1				1	1	1	1	1	8
合 計	15	13	13	16	14	16	17	16	18	20	18	19	195

月間利用実績(延べ人数)

定員 10

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	239	249	255	271	262	270	232	251	289	273	245	260	3,096
稼 働 率	79.7%	80.3%	85.0%	87.4%	84.5%	90.0%	74.8%	83.7%	93.2%	88.1%	84.5%	83.9%	84.6%

申込み状況

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平 均
人 数	1			2		2	2	1	2	2	2	3	2

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
4月5日	花見外出
5月9日	ドライブ外出
6月10日	ゲーム大会
7月7日	七夕会
9月17日	敬老会
10月18日	運動会
10月30日	ハロウィン
11月28日	紅葉狩り
12月1日	イルミネーション点灯式
12月25日	クリスマス会
12月28日	忘年会
1月1日	施設内初詣
1月3日	正月遊び
2月3日	節分祭
3月3日	ひな祭り会

事業報告書

令和 5 年度
夢の里
地域密着型通所介護事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 継続利用できるよう日常生活の活性化を図る

目標に対して

(良かった点)

利用者様の希望や状態に合わせた日々の作業やレクリエーションを意欲的に行えるよう、職員同士で共通意識を持ち工夫しました。機能訓練としての創作活動では、趣味嗜好に合わせて満足感や達成感を得られるように工夫し、生活機能訓練として机拭きやコップ洗いなど、時間や責任感を意識できる活動を提供しました。これにより、利用者様の日常生活に良い刺激を与え、活性化を図ることができました。

(悪かった点)

一部の介護が過度になってしまい、利用者様の残存機能を十分に活用できていない場面がありました。長い在宅生活を支えるためには、利用者様が自分でできることを積極的に行えるよう、職員同士で意識をもっと持つ必要がありました。これにより、利用者様の自立を促し、より長く健康な日常生活を送るサポートを強化することが求められます。

経営目標 : 利用人数 = 12 人増員

目標に対して 6 人増員にとどまりました。新規利用者の獲得が半分の目標達成に留まったことが課題です。新規利用者の増加を図るためには、営業活動の強化や利用者の満足度向上が必要です。既存の利用者からの口コミや紹介を促進するための施策を検討し、地域社会との連携を深めることで、より多くの方にサービスを利用していただけるよう努めていきます。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	異 動	入 職	退 職	異 動	入 職	退 職	異 動	入 職	退 職	異 動
介 護 職 員	3	1					3	2		6	3	
合 計	3	1					3	2		6	3	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	1	SMS		職員紹介	
求 人 紙	1	紹介会社	3	その他	1

合計 6

登録者の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1		3	3	11%
要 支 援 2		3	3	11%
要 介 護 1	1	10	11	41%
要 介 護 2	2	4	6	22%
要 介 護 3	1		1	4%
要 介 護 4	1	2	3	11%
要 介 護 5				
合 計	5	22	27	100%
平 均	2.4	1.3	1.5	

月間利用者数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	243	231	214	224	219	222	234	245	228	227	240	235	2,762

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	3	3	18
要 支 援 2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
要 介 護 1	11	11	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	128
要 介 護 2	6	6	5	6	6	6	6	6	7	7	7	6	74
要 介 護 3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要 介 護 4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
要 介 護 5	3	3	1	1									8
合 計	29	29	24	25	24	25	25	25	26	27	28	27	314

月間利用実績(延べ人数)

定員 18

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼働日	25	27	26	26	26	25	26	26	24	24	25	26	306
述べ人数	229	217	201	201	208	210	223	229	217	221	215	222	2,593
稼働率	50.9%	44.7%	42.9%	42.9%	44.4%	46.7%	47.6%	48.9%	50.2%	51.2%	47.8%	47.4%	47.1%

曜日別利用人数

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合 計	平 均
予 定	12	8	9	11	7	9	56	9.3
実 績	11	8	8	10	7	8	52	8.7

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
8月21日	納涼祭…輪投げ、マツケンサンバ体操、屋台
9月19日	敬老会…職員による大正琴演奏、合唱、プレゼント
10月17日	紅葉・コスモス狩り…ゆめさきの森で弁当、実法寺のコスモス畑
10月24日	ハロウィン運動会…利用者様・職員仮装、宝探し、プレゼント
11/25, 27	ドライブ外出…林田八幡宮紅葉
12月25日	クリスマス会…コンサート、宝探し、プレゼント
12月28日	忘年会…メッセージカード、カラオケ、年間アルバム作成
1/22, 23	初詣…安志加茂神社参拝、散策
2/14, 17	菜の花ドライブ外出…刀出菜の花畑

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容
毎月	誕生日会、がんばり賞
毎月	お菓子作り、喫茶

令和5年度 委員会及び避難訓練の状況

- ・特養の記載内容と同じ。デイ出席者は合計人数に含まれる。

令和5年度 施設内研修

- ・特養に記載した内容と同じ。デイ出席者は合計人数に含まれる。

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
3月14日	実効性のあるBCPセミナー	東京海上日動火災保険(株)兵庫日産自動車(株)他1社	生活相談員	1人
3月19日	ハラスメント防止研修(オンライン)	姫路市	生活相談員	1人

事業報告書

令和 5 年度
夢の里
居宅介護支援事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 柔軟な新規受け入れをし、利用者数を伸ばす

(良かった点)

新規利用者獲得のため、包括・青山苑・宝寿の郷・コスモスビレッジ広畑への声掛けを常に行い、依頼があれば全て受け入れる姿勢を貫きました。また、依頼があった際には早急な対応を心がけ、毎月新規利用者の紹介がありました。これにより、利用者数の拡大に成功しました。

(悪かった点)

新規依頼は要支援者が多く、なかなか収益には繋がらなかったという課題があります。要支援者の受け入れには、施設やスタッフの負担が増える一方で、収益性が低いという厳しい現実もありました。今後は、収益性を確保しつつも、柔軟な対応を続けていくための改善策を検討していく必要があります。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

登録者の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1	3	14	17	16%
要 支 援 2	1	13	14	13%
要 介 護 1	9	17	26	25%
要 介 護 2	6	17	23	22%
要 介 護 3	0	9	9	9%
要 介 護 4	1	14	15	14%
要 介 護 5	0	1	1	1%
合 計	20	85	105	100%
平 均	1.3	1.8	1.7	

月間利用者増減数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	88	88	93	89	89	91	93	94	98	95	99	101	1,118

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1	10	11	13	15	14	16	15	17	17	17	17	18	180
要 支 援 2	8	8	9	9	8	9	8	9	8	7	7	9	99
要 介 護 1	25	25	26	25	23	23	27	24	26	25	25	26	300
要 介 護 2	24	25	25	27	27	28	26	27	28	26	25	23	311
要 介 護 3	9	9	9	4	5	5	5	6	6	7	12	9	86
要 介 護 4	9	9	10	8	11	10	12	10	12	12	12	15	130
要 介 護 5	3	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	12
合 計	88	88	93	89	89	91	93	94	98	95	99	101	1118

月間利用実績(延べ人数)

定員 92

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
人 数	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	1,104
プ ラ ン 数	83	83	85	80	80	80	84	82	88	86	92	90	1,013
稼 働 率	90.2%	90.2%	92.4%	87.0%	87.0%	87.0%	91.3%	89.1%	95.7%	93.5%	100.0%	97.8%	91.8%

※ 常勤 要介護＝35人 要支援＝4人で計算

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
11月14日	認定調査員研修(オンライン)	兵庫県	居宅ケアマネ	2名
3月19日	ハラスメント防止研修(オンライン)	姫路市監査指導課	居宅ケアマネ	1名
7月14日	認知症患者医療センター研修会(オンライン)	姫路中央病院	居宅ケアマネ	3名
7月18日	西北ブロックケアマネジメント研修	夢前・安富地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2名
8月24日	認知症患者医療センター研修会(オンライン)	はりま姫路総合医療センター	居宅ケアマネ	1名
9月27日	西北ブロックケアマネジメント研修	夢前・安富地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2名
10月13日	認知症患者医療センター研修会(オンライン)	姫路中央病院	居宅ケアマネ	3名
10月25日	在宅医療勉強会(オンライン)	姫路医師会	居宅ケアマネ	1名
11月10日	認知症患者医療センター研修会(オンライン)	はりま姫路総合医療センター	居宅ケアマネ	1名
11月14日	高齢者向け住まいにおける適切なマネジメント(オンライン)	兵庫県介護支援専門員協会	居宅ケアマネ	1名
11月24日	西北ブロックケアマネジメント研修	夢前・安富地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2名
12月13日	ケアマネジメント力向上会議	姫路市	居宅ケアマネ	2名
12月19日	BCP研修	姫路市	居宅ケアマネ	1名
1月12日	認知症患者医療センター研修会(オンライン)	姫路中央病院	居宅ケアマネ	3名
2月21日	これからの姫路のACPIについて(オンライン)	姫路医師会	居宅ケアマネ	1名
2月22日	西北ブロックケアマネジメント研修	夢前・安富地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2名
3月15日	倫理・高齢者虐待対応研修	姫路市	居宅ケアマネ	2名

事業報告書

令和 5 年度
定期巡回 夢の里

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

開設する準備期間が長かったため、ゆっくりと準備に時間をかけ、利用者一人ひとりに定期巡回サービスの良さを丁寧に説明し、納得して利用していただくことができました。

この準備期間のおかげで、利用者との深い信頼関係を築き、個々のニーズに応じたサービスを提供することができました。

しかし、当初予定していた利用者が要支援状態や入院などの理由で利用できなくなる事態が発生し、予期せぬ課題となりました。

さらに、定期巡回サービスについてのケアマネジャーの認識がまだまだのため、サービスの利用促進においても課題があります。

今後は、在宅での生活を希望する方々にとって最良のサービスであることを広く認知してもらう必要があります。そのため、ケアマネジャーをはじめとする関係者との連携を強化し、定期巡回サービスの理解を深めてもらうための研修や説明会の開催を積極的に行う予定です。

また、利用者の声を反映したサービス改善を続け、信頼と満足度の向上を目指します。このような取り組みを通じて、地域社会における在宅介護のニーズに応え、利用者一人ひとりが安心して生活できる環境を提供していくことを目指しています。これからも、定期巡回サービスの価値を高め、多くの利用者に利用していただけるよう努力を続けてまいります。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1				
要 支 援 2				
要 介 護 1				
要 介 護 2	1		1	50%
要 介 護 3		1	1	50%
要 介 護 4				
要 介 護 5				
合 計	1	1	2	100%
平 均	2.0	3.0	2.5	

月間利用者数

令和5年度

[illegible]

月間利用実績(人数)

令和5年度

[illegible]

事業報告書

令和 5 年度
地域密着型特別養護老人ホーム
夢の里

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : ユニットケアへの理解を深め、実践することでその人らしい生活が送れるよう支援する

(良かった点)

ユニットケアの研修と実践により、従業員のユニットケアへの理解が深まりました。特に排泄管理では、個々の尿量を把握し、適切なケアを行うことで尿漏れが改善されました。これにより、利用者がより快適な生活を送ることができる環境が整いました。

(悪かった点)

自己評価の実施が遅れており、半年に 1 回行う予定でしたが実施されていません。自己評価は取り組みの進捗を客観的に把握するために重要です。適切な自己評価を行うことで、改善点を明確にし、サービスの質の向上につなげることができます。今後は計画通りに自己評価を実施することが求められます。

経営目標 : 稼働率 = 98%

現在の稼働率は 90.8%。目標の 98%には届いていませんが、立地条件や利用料、そして充実した環境や介護サービスの特長を積極的にアピールすることで入所申し込みを増やしていく方針が示されています。これにより、目標の稼働率達成に向けた取り組みが行われています。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 5 年 8 月 27 日	おやつ摂取中、ゼリーを喉に詰め救急車搬送されたが死亡された。	他者にも十分考えられる事故であり、嚥下をしっかりと確認しながら介助を行う。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
介 護 員			1		1						1	1
合 計			1		1						1	1

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 介 護 3		4	4	22%
要 介 護 4	4	4	8	44%
要 介 護 5		6	6	33%
合 計	4	14	18	100%
平 均	4.0	4.1	4.1	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 介 護 3	8	7	8	8	9	10	9	8	8	7	3	4	89
要 介 護 4	7	6	6	7	5	6	6	7	7	9	8	8	82
要 介 護 5	5	3	4	4	4	3	3	4	4	4	5	6	49
合 計	20	16	18	19	18	19	18	19	19	20	16	18	220

月間利用実績(延べ人数)

定員 20

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	587	576	497	591	552	524	564	537	589	591	496	544	6,648
稼 働 率	97.8%	92.9%	82.8%	95.3%	89.0%	87.3%	91.0%	89.5%	95.0%	95.3%	85.5%	87.7%	90.8%

入退所実績

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
入 所	1		2	2	1	2		2		1		2	13
退 所		4		1	2	1	2				4		14

入院等の状況

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
人 数	3	5		1	1	1	2	2			1		16
述 べ 人 数	75	93		1	28	25	23	12			11		268

入所申込者の状況

令和6年3月31日

*地域密着型特養のみの申込者はなし。従来型特養と両方申し込む方については特養入所申込者の状況を参照。

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	合計
男		1		1		2			4
女		1		2	6	2	2	1	14
合 計		2		3	6	4	2	1	18

在所期間の状況

令和6年3月31日

	1 年 未 満	1 年 以 上 ～ 3 年 未 満	3 年 以 上 ～ 5 年 未 満	5 年 以 上 ～ 10 年 未 満	10 年 以 上	合 計	1 人 当 たり 平 均 在 所 期 間
男	2	2				4	2 年 7 ヶ 月
女	7	3	1	3		14	3 年 7 ヶ 月
全 体	9	5	1	3		18	3 年 5 ヶ 月

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
4月8日	花見外出
4月24日	ドライブ外出
5月19日	ピアノ演奏会
5月26日	ドライブ外出
6月16日	ドライブ外出
6月24日	昔遊びの日
7月7日	七夕会
8月31日	花火大会
9月17日	敬老会
9月30日	ドライブ外出
11月28日	焼き芋作り
11月30日	紅葉狩り
12月25日	クリスマス会
12月27日	忘年会
1月4日	新年会
1月15日	初詣
2月6日	節分祭
2月16日	チョコレート菓子作り
3月4日	ひな祭り会
3月13日	ドライブ外出
3月30日	カフェKONOKA

令和5年度 委員会及び避難訓練の状況

・特養の記載内容と同じ。地域密着型特養出席者は合計人数に含まれる。

令和5年度 施設内研修

・特養に記載した内容と同じ。地域密着型特養出席者は合計人数に含まれる

日 付	研 修 の 内 容	参加職種	参加人数
4月5日・10日	ユニットケアについて	介護職	11名
月13日・15日	ユニットケアの起床・食事について	介護職	11名
9月11日・13日・22日	ユニットケアの排泄について	介護職	11名

上記はユニットのみの研修

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
10月14日	ユニットリーダー研修(e-ラーニング)	一般社団法人 ユニットケア推進センター	介護職	1名
10月26・27日	ユニットリーダー研修(オンライン)	一般社団法人 ユニットケア推進センター	介護職	1名
11月28日	認知症介護基礎研修(オンライン)	兵庫県老人福祉事業協会	介護職	1名
3月14日	実効性のあるBCPセミナー	東京海上日動火災保険(株)兵庫日産自動車(株)他1社	介護職	2名

事業報告書

令和 5 年度
ケアハウス青山苑

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 生活環境を整える

(良かった点)

周辺の美化を継続し、新しいサークル活動を取り入れたり、季節感あふれる飾り付けを行うなど、入居者や来訪者が快適な生活環境を楽しめる取り組みが成功しています。これらの活動は入居者の生活に彩りを添え、施設全体の雰囲気を明るくしています。

(悪かった点)

急激な天候変化による雨漏りや駐車場の安全面、老朽化したボイラーによる入浴中止など、施設の設備面での課題がありました。これらの問題は入居者に不便や心配をかける結果となり、改善が求められています。

経営目標 : 入居者 = 95 名

5 名の入居者を目指しています。現在の取り組みや施設の環境整備が評価され、入居者数の維持・増加に向けた努力が続けられています。施設の魅力や生活環境の改善を通じて、入居者の満足度向上を図り、目標達成を目指しています。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
看 護 師	1	1								1	1	
介 護 員	3	1		1						4	1	
調 理 員	1	1		1	1		1	2		3	4	
事 務 員	1									1		
合 計	6	3		2	1		1	2		9	6	

採用の状況

令和5年度

区 分	人数	区 分	人数	区 分	人数
ハローワーク	5	SMS			
求 人 紙	3	紹介会社		その他	1

合計

9

登録者の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
自 立	5	4	9	10%
要 支 援 1	11	11	22	24%
要 支 援 2	3	9	12	13%
要 介 護 1	10	14	24	26%
要 介 護 2	3	11	14	15%
要 介 護 3	3	3	6	7%
要 介 護 4	2	3	5	5%
要 介 護 5				
合 計	37	55	92	100%
平 均	1.0	1.2	1.1	

月間利用者増減数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	92	94	94	92	92	91	93	94	92	92	91	92	1,109
利用増		2					2	1				1	6
利用減				2		1			2		1		6

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
自 立	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
要 支 援 1	22	22	22	22	22	22	22	23	23	22	22	22	266
要 支 援 2	12	12	12	12	12	11	12	12	12	12	12	12	143
要 介 護 1	24	25	25	25	25	26	26	26	26	24	24	24	300
要 介 護 2	14	15	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	175
要 介 護 3	6	6	6	5	5	5	5	5	5	6	6	6	66
要 介 護 4	5	5	5	4	4	4	4	4	4	5	5	5	54
要 介 護 5													
合 計	92	94	94	92	92	92	93	94	93	92	92	92	1,112

月間利用実績(延べ人数)

定員 100

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	2,760	2,914	2,820	2,852	2,852	2,760	2,883	2,914	2,883	2,852	2,576	2,852	33,918
稼働率	92.0%	94.0%	94.0%	92.0%	92.0%	92.0%	93.0%	97.1%	93.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.9%

部屋別利用実績

令和5年度

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
部屋	2人	14	14	14	14	14	14	16	16	12	10	10	10	158
	1人	74	74	74	74	74	74	72	72	76	78	78	78	898
部屋数		88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	1,056
2人部屋	2人	14	14	14	14	14	14	16	16	12	10	10	10	158
	1人	5	4	4	4	3	3	3	3	4	4	4	4	45
1人部屋		73	76	76	74	75	75	74	75	77	78	78	78	909
居室人数		92	94	94	92	92	92	93	94	93	92	92	92	1,112

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
4月3日	お花見ドライブツアー
4月24日	たけのこ掘り体験
5月5日	菖蒲湯
5月10日	藤公園外出ツアー
6月9日	創立祭
7月18日	そうめんの里外出ツアー
8月18日	夏祭り
9月18日	敬老会
7月15日	そうめんの里外出ツアー
11月3日	文化展
12月14日	クリスマス会
12月19日	買物ツアー
12月28日	餅つき
1月11日	新年会
2月3日	節分
2月14日	バレンタインデー

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容
毎月	お誕生日会
毎月	懇親会

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
8月29日	身体拘束、虐待防止の目的や意味	全職員	19

グループ会議 身体拘束委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月12日	身体拘束について	主任・副主任以上	7
10月27日	身体拘束の必要性、困難性に関する見直しについて	主任・副主任以上	8
12月12日	身体拘束廃止を推進するためのポイント	主任・副主任以上	7
3月12日	身体拘束は本当になくせないのか	主任・副主任以上	9

感染対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
5月12日	マニュアルの見直し	委員会担当者	4
6月9日	市政出前講座をお願いして食中毒に関する研修依頼	委員会担当者	4
8月4日	感染症対策の見直し	主任・副主任以上	6
10月13日	感染症のついての研修依頼	委員会担当者	4
2月16日	コロナウイルスに感染して苑内クラスター発生について	委員会担当者	4

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月24日	災害避難訓練	全職種・入居者	60
10月27日	消防避難訓練	全職種・入居者	65
3月12日	消防避難訓練	全職種・入居者	75

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参 加 人 数
5月19日	接遇マナー研修	全職種	28名
6月13日	認知症研修	全職種	19名入居者40名
6月30日	食中毒研修	全職種	21名
8月29日	高齢者虐待防止研修	全職種	19名
9月19日	介護事故防止のための研修	各部署	3名
9月20日	知って守る心の健康研修	全職種	18名
10月25日	知っておきたい感染症研修	全職種	8名入居者32名
10月31日	マイナンバーとわたしたちの暮らし研修	全職種	13名入居者32名
11月13日	医療に関する教育研修	全職種	19名
11月16日	ターミナルケアに関する研修	全職種	19名
11月23日	リスクマネジメント研修	全職種	16名
1月25日	メンタルヘルス重要性とストレス・マネジメント研修	全職種	5名
3月22日	介護予防とは？研修	全職種	1名

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
5月25日	『食&色』コーディネート	姫路市栄養管理研修会	栄養士	1
5月16日	感染対策研修会	姫路市老人福祉連盟	看護師	1
5月30日	食中毒予防研修会	保健所衛生課	栄養士	1
5月30日	福祉従事者新任職員研修		ケアスタッフ	1
6月20日	介護職の理念研修	NPO	ケアスタッフ・ヘルパー	2
6月22日	社会福祉施設等新任職員研修	貝塚ケアサービス研究所	ケアスタッフ・デイ	4
7月18日	高齢者福祉施設等における災害対策について	姫路市老人福祉施設連盟	相談員	1
7月27日・28日	近畿老人福祉施設研究協議会 兵庫・神戸大会	近畿・神戸・兵庫県老人福祉事業協会	施設長	1
8月7日	会計実務 フォローアップ研修	税理士事務所	事務	1
8月31日	BCP策定研修	全国老人保健施設協会	相談員・サ責	2
9月12日	施設ケアマネジャー研修会	姫路市老人福祉連盟	相談員・サ責	2
9月21日・22日	わがまちの未来を切り拓く	全国社会福祉法人経営者	施設長	1
9月26日	尾家産業株式会社展示会	尾家産業	栄養士	1
9月28日	BCP策定	姫路市栄養管理研修会	栄養士	1
9月29日	災害時における危機管理について		栄養士	1
10月2日	クリスマス商材・おせち商材の展示	日本食研株式会社	栄養士	1
10月12日	ホシザキッキングセミナー	ホシザキ	栄養士	2
10月20日	社会福祉施設職員感染症対策研修会		ケアスタッフ	1
10月24日	介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会		看護師	1
11月7日	ケアハウス部会	兵庫県老人福祉事業協会	施設長	1
11月8日	展示会	尾家産業株式会社	栄養士	1
11月21日	リスクマネジメント研修会	姫路市老人福祉施設連盟	相談員	1

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
11月21日	認知症の本当のところ	兵庫県老人福祉事業協会	ケアスタッフ	1
11月21日	事故防止研修	岡山大学	サ責	1
11月22日	BCP研修	姫路市西播介護サービス事業者連絡協議会	サ責	1
11月28日	労働保険について		事務	1
12月4日	ジョブクワテイング研修	株式会社インソース	ケアスタッフ	1
12月21日	兵庫県認知症介護基礎研修		ケアスタッフ	1
1月15日	姫路市労務管理研修	姫路市労務管理指導課	施設長	1
1月18日	管理栄養士研修会	老人福祉連盟	栄養士	1
1月22日	定期巡回サービス充実支援研修会		相談員・ケアスタッフ	1
1月23日	春の展示会	尾家産業株式会社	栄養士	1
2月22日	地域の往診・訪問診療医を知ろう		看護師	1
2月28日～3月3日	社会福祉主事資格 通信課程	中央福祉学院	デイ相談員	1
3月4日	BCP研修	株式会社インソース	相談員	1
3月15日	定期巡回サービス		相談員	1
3月19日	ハラスメント防止研修	はりま法律事務所	副施設長	1
3月21日	人生会議	姫路市老人福祉連盟	ケアスタッフ・サ責	2

事業報告書

令和 5 年度
デイサービス テラス青山

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : サービスの差別化・可視化を図る

(良かった点)

パンフレットのリニューアルや新しいプログラムの実施により、サービスの差別化と可視化を図る取り組みが成功しました。これらの施策は予定通りに実施され、好評を得ることができ、営業活動や見学時にも活用されて新規利用者の獲得につながりました。

(悪かった点)

一方で、計画の実行が目標達成として終わってしまい、PDCA サイクルとしての改善ができなかったことが課題です。問題点や改善点を見出し、次の計画に反映することができなかったため、改善が進まず、下半期は同じことを繰り返す結果となりました。

経営目標 : 稼働率 = 80%

稼働率を 80%にすることが目標でした。長期入院が多く稼働率が停滞していましたが、1 月以降は稼働率を 85%前後に維持できています。施策の効果や入院期間の変化により、目標に近づける成果を上げています。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
介 護 職 員	1						1	1		2	1	
合 計	1						1	1		2	1	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	2	SMS		職員紹介	
求 人 紙		紹介会社		その他	

合計

2

登録者の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1	4	17	21	40%
要 支 援 2	3	8	11	21%
要 介 護 1	3	10	13	25%
要 介 護 2	1	4	5	10%
要 介 護 3		1	1	2%
要 介 護 4		1	1	2%
要 介 護 5				
合 計	11	41	52	100%
平 均	0.7	0.8	0.8	

月間利用者数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	49	49	52	54	52	53	50	48	53	52	50	52	614

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1	20	24	24	23	23	22	22	21	21	21	21	21	263
要 支 援 2	12	10	11	13	11	12	11	10	12	11	10	11	134
要 介 護 1	11	10	12	11	11	11	10	10	12	12	12	13	135
要 介 護 2	5	4	4	5	5	6	5	5	5	5	5	5	59
要 介 護 3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要 介 護 4				1	1	1	1	1	2	2	1	1	11
要 介 護 5													
合 計	49	49	52	54	52	53	50	48	53	52	50	52	614

月間利用実績(延べ人数)

定員 20

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼働日	20	23	22	21	22.5	21	22	22	21	17	17	21	250
述べ人数	285	316	336	324	354	319	348	333	324	289	287	361	3,876
稼働率	71.3%	68.7%	76.4%	77.1%	78.7%	76.0%	79.1%	75.7%	77.1%	85.0%	84.4%	86.0%	77.7%

曜日別利用人数

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合 計	平 均
予 定	18	20	20	18	19		95	19.0
実 績	16	17	19	16	19		86	17.1

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

- ケアハウス青山苑に準ずる

グループ会議 身体拘束委員会

- ケアハウス青山苑に準ずる

感染対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月29日	デイサービスにおける5類移行後のCOVID-19対応について	介護職・看護師	3
3月15日	COVID-19クラスター発生時の振り返りと課題について	介護職・看護師	3

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月24日	南棟1階外側付近の土砂崩れ	介護職員・看護師	6名
10月27日	事前に出火元は伝えず当日夜勤者の放送を聞き正しく避難できるかどうか	介護職員・看護師	8名
3月12日	ボイラー室より出火し非常階段やスロープより食堂へ避難(消防署立ち合いあり)	介護職員・看護師	9名

令和5年度 施設内研修

	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月29日	新型コロナウイルス(ガウンテクニック)	看護職・介護職	3
5月26日	介護現場におけるハラスメント対策について	看護職・介護職	3
6月30日	高齢者介護施設における感染症及び食中毒への対応・報告について	看護職・介護職	2
7月26日	緊急時の対応	看護職・介護職	3
8月25日	介護予防	看護職・介護職	3
9月29日	プライバシー保護の取り組み	看護職・介護職	3
10月27日	倫理及び法令遵守(社会福祉法人で働く職員の倫理及び法令遵守)	看護職・介護職	3
11月29日	事故発生又は再発防止	看護職・介護職	3
12月29日	非常災害時の対応	看護職・介護職	3
1月26日	身体拘束排除の取り組み	看護職・介護職	3
2月23日	認知症研修及び認知症ケア	看護職・介護職	3
3月15日	新型コロナウイルス机上訓練(サービス提供中に陽性者発生)	看護職・介護職	3

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参加職種
6月14日	社会福祉施設等新任職員研修 (参加1名)	老人福祉福祉連盟	介護職員

事業報告書

令和 5 年度
青山苑
ヘルパーステーション

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標：ケアの統一と介護技術の向上

（良かった点）

ケアの統一と介護技術の向上を目指し、全員のヘルパーに初心に返ってもらうための取り組みを行いました。ヘルパーの心得を振り返り、考える場を設けることで、チーム全体の意識が向上し、サービスの質の向上につながりました。

（悪かった点）

ヘルパー間でのサービス提供の統一が図れておらず、利用者の状態に合わせたサービス提供方法を共有できていない課題があります。また、ヘルパーの勤務形態が偏っていることで、入浴時などに混雑が発生し、利用者にご迷惑をかけることがある点も改善が必要です。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 5 年 4 月 3 日	食事時の誤嚥	口腔内の食物を取り除き、背中を叩く呼吸が戻った為、救急手配はせず。
令和 5 年 11 月 22 日	転倒	入浴のため靴を脱いでいる時にふらつき転倒。壁で頭を打たれる。常に利用者様から目を離さない。 必要な箇所に手すりの設置を行った。
令和 6 年 1 月 22 日	財布を洗濯物と一緒にまわした	確認をせずに回してしまったので、今後は 1 枚ずつ確認し、ポケットにも何も入っていないかチェックも行う。

令和 5 年度 苦情の状況

日 付	苦 情 内 容	対 応 内 容
令和 5 年 5 月 11 日	入浴後、洗濯をする下着を入れた袋をキッチンの上へ置いたことによる苦情	別の事に気をとられ不意にキッチンの上に置いてしまった。謝罪を行い、利用者様の性格や気持ちを把握し、まずしなければならない事を判断し、対応していくことを説明する。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
常勤ヘルパー	2	2								2	2	
登録ヘルパー								1			1	
合 計	2	2						1		2	3	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	1	SMS			
求 人 紙		紹介会社	1	その他	1

合計

3

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1	4	6	10	16%
要 支 援 2	3	8	11	17%
要 介 護 1	5	18	23	37%
要 介 護 2	3	9	12	19%
要 介 護 3	3	1	4	6%
要 介 護 4		3	3	5%
要 介 護 5				
合 計	18	45	63	100%
平 均	1.3	1.3	1.3	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1	13	14	15	14	12	12	12	11	10	10	10	10	143
要 支 援 2	7	8	8	9	9	9	10	10	11	11	11	12	115
要 介 護 1	22	21	22	21	21	23	23	21	21	20	21	23	259
要 介 護 2	11	11	12	13	13	13	13	14	14	14	12	12	152
要 介 護 3	4	4	4	3	3	3	3	4	3	3	4	4	42
要 介 護 4	4	3	3	4	5	5	4	4	5	4	4	3	48
要 介 護 5	2	2	2	1			1						8
合 計	63	63	66	65	63	65	66	64	64	62	62	64	767

月間利用実績(延べ人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
勤務時間数	1221	1302	1293	1203	1156	1174	1229	1202	1174	1090	987	1104	14,135
サービス提供時間	923	1,009	1,018	902	880	884	955	906	865	792	682	784	10,600
稼働率	75.6%	77.5%	78.7%	75.0%	76.1%	75.3%	77.7%	75.4%	73.7%	72.7%	69.1%	71.0%	75.0%

月間利用者増減数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利用者数	63	63	66	65	63	65	66	64	64	62	62	64	767
利用増	2	1	3	2	1	3	2		2	1	2	4	23
利用減	1	1		3	3	1	1	2	2	3	2	2	21

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

- ケアハウス青山苑に準ずる

グループ会議 身体拘束委員会

- ケアハウス青山苑に準ずる

サービス向上委員会

- ケアハウス青山苑に準ずる

感染対策委員会

- ケアハウス青山苑に準ずる

安全対策委員会

- ケアハウス青山苑に準ずる

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
令5年7月24日	災害避難訓練	サービス提供責任者	2名
令5年10月27日	消防避難訓練	サービス提供責任者	2名
令6年3月12日	消防避難訓練	サービス提供責任者	2名

* ケアハウス青山苑の災害・消防避難訓練に参加

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月17日、21日	・誤嚥時の対応について	登録ヘルパー	10名
5月15日、19日	・サービス手順書の見直し・作成、ヘルパー業務の振返り	登録ヘルパー	13名
6月19日、23日	・事故・ヒヤリハットに関する研修	登録ヘルパー	13名
7月21日、24日	・食中毒予防について	登録ヘルパー	10名
9月21日、25日	・接遇に関する研修	登録ヘルパー	10名
10月17日、26日	・感染症予防対策に関する研修	登録ヘルパー	7名
11月13日、14日	・定期巡回事業に関する研修	登録ヘルパー	16名
1月22日、25日	・ターミナルケアに関する研修	登録ヘルパー	12名
2月15日	・高齢者の権利擁護について・身体拘束・虐待防止に関する研修 * 苑内でコロナ感染拡大の為、研修資料配布	登録ヘルパー	16名
3月12日、22日	・認知症ケアに関する研修	登録ヘルパー	10名

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
8月31日	社会福祉施設に求められるBCP策定について	姫路市社会福祉研修	サービス提供者	1名
9月12日	ケアプラン作成の留意点	姫路市老人福祉施設連盟	サービス提供者	1名
11月22日	BCPについて	姫路市・西播介護サービス事業者連絡協議会	サービス提供者	1名
11月27日	活かせる事故記録やヒヤリハット報告にするための取り組み	姫路市監査指導課	サービス提供者	1名
3月21日	人生会議について	姫路市老人福祉施設連盟	サービス提供者	1名

事業報告書

令和 5 年度
サービス付き高齢者向け住宅
宝寿の郷

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 入居者を増やし、楽しみや活気ある長屋を目指す

(良かった点)

入居者を増やし、楽しみや活気ある長屋を目指す取り組みが成功しました。コロナ禍の影響が収束し、夢前川川まつりの花火大会などのイベントが再開され、館内でも新たな行事が行われるなど、施設に活気が戻りつつあります。

(悪かった点)

亡くなられる方や入院される方、介護度が上がり特養に移られる方がおり、入居者数の変動がありました。広報方法の見直しや、入居者数を確保するための取り組みが不十分であったことが課題です。

経営目標 : 入居者 = 44 人

入居者数を 44 人にすることが目標でした。新規入居者 9 名を迎え入れる一方、看取り 2 名や入院から他施設への転居などもあり、結果的に 39 人で終了しました。今後は入居者数の安定化と増加に向けた広報活動や施設の魅力の向上に取り組んでいきます。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
用 務 員							1	1		1	1	
調 理 員							2	1		2	1	
合 計							3	2		3	2	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	2	SMS			
求 人 紙		紹介会社		その他	1

合計

3

登録者の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
自 立				
要 支 援 1		2	2	5%
要 支 援 2		1	1	3%
要 介 護 1	5	8	13	33%
要 介 護 2	1	10	11	28%
要 介 護 3	1	4	5	13%
要 介 護 4		6	6	15%
要 介 護 5		1	1	3%
合 計	7	32	39	100%
平 均	1.4	2.2	2.1	

月間利用者増減数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	36	37	38	37	37	36	38	38	37	38	39	39	450
利用増		1	1				2			1	1		6
利用減	3			1		1			1				6

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
自 立													
要 支 援 1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
要 支 援 2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17
要 介 護 1	8	9	10	9	7	11	10	9	9	9	14	12	117
要 介 護 2	13	13	13	13	15	13	14	14	14	14	10	11	157
要 介 護 3	6	6	6	4	4	4	5	4	4	5	5	4	57
要 介 護 4	3	3	3	6	6	5	5	7	6	6	6	7	63
要 介 護 5	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	18
合 計	36	37	38	37	37	36	38	38	37	38	39	38	453

月間利用実績(延べ人数)

定員 100

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	1,080	1,147	1,140	1,095	1,101	1,080	1,142	1,118	1,101	1,154	1,108	1,209	13,475
稼 働 率	36.0%	37.0%	38.0%	35.3%	35.5%	36.0%	36.8%	37.3%	35.5%	37.2%	38.2%	39.0%	36.8%

部屋別利用実績

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
部屋	2人	2	2	2	3	3	4	5	5	5	5	5	43
	1人	33	34	35	34	32	31	32	31	30	31	32	387
部 屋 数	36	36	37	36	35	34	36	36	35	36	37	37	430
2人部屋	2人	2	2	2	4	4	4	4	4	4	4	4	40
	1人	1	1	1	1	1	2	3	3	3	3	3	23
1 人 部 屋	33	34	35	34	32	31	32	31	30	31	32	32	387
居 室 人 数	36	37	38	37	37	36	38	38	37	38	39	39	450

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容
4月8日	長屋のお花見
5月5日	端午の節句(行事食提供)
5月28日	夢前川川まつり
6月26日	料理長のお任せ御膳提供
7月7日	七夕
7月14日	運営推進会議
7月18日	防災・避難訓練
8月19日	料理長の夏御膳提供
9月16日	長寿を祝う会(行事食提供)
10月14日	広畑天満宮秋季大祭
11月11日	介護の日、人と人が触れ合う日。お楽しみ会(バイキング式食事提供)
12月4日	イルミネーション点灯式
12月16日	長屋のクリスマス会(行事食の提供)
1月24日	白寿のお誕生日会
2月3日	長屋の節分豆まき
3月2日	桃の節句(行事食提供)
3月19日	地震を想定した防災・避難訓練

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容
毎週月～土	長屋くらぶ(宝寿のミニデイサービス)
月・水	カフェ

令和5年度 委員会の状況

身体拘束委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
9月5日	拘束を防ぐための個別対応について	多職種	7名

広報委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
	宝寿の郷パンフレット制作について	多職種	5

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月18日	防災・避難訓練	職員・入居者	61
3月19日	地震を想定した防災・避難訓練	職員・入居者	54

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月24日	宝寿会の理念について	全職員	22
4月中	倫理及び法令遵守・法人理念に関する研修(視聴)	全職員	20
5月25日	大切な人の命を守ろう「ゲートキーパー講座」	全職員	23
6月26日	認知症ケア研修・認知症の理解について	全職員	23
6月中	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修(視聴)	全職員	20
7月25日	委員会活動や今後の予定について	全職員	21
8月24日	施設のプライバシー保護に関する研修	全職員	20
9月26日	健康運動指導士による運動指導・・・元気な体で生活するために	全職員	22
9月中	介護事故防止のための研修(視聴)	全職員	20
10月25日	救急蘇生法(AEDの使い方)	全職員	18
11月24日	いろいろな福祉用具の使い方について(杖・歩行器他)	全職員	21
1月25日	さまざまな介助方法に関する実技研修	全職員	22
1月中	看取りに関する研修(視聴)	全職員	20
2月26日	2月7日の実地指導を踏まえてのお話	全職員	19
3月25日	宝寿の郷の防災・減災について	全職員	23

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
5月22日	宅配クック1・2・3試食会	宅配クック1・2・3	栄養士他	5
5月30日	食中毒予防研修会	保健所衛生課	栄養士	2
6月22日	献ダテマン説明会		栄養士	1
7月14日	認知症疾患研修(オンライン)	姫路中央病院	施設 長	1
8月25日	献ダテマン説明会検収(WEB))		栄養士	1
8月31日	社会福祉施設に求められるBCP策定研修	全国老人保健施設連盟	事務課長	1
9月20日～	主任介護支援専門員更新研修	一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会	施設 長	1
10月12日	ホシザキクッキングセミナー(WEB研修)	ホシザキ	栄養士	1
10月13日	認知症疾患研修(オンライン)	姫路中央病院	施設 長	1
11月8日	「やさしいメニュー」プレゼンテーション	尾家産業株式会社	栄養士	1
12月13日	高齢者向け住まいにおける適切なケアマネジメントの考え方	株式会社日本総合研究所	施設 長	1
12月14日	パーキンソン病・神経難病の方の運動方法について	訪問看護リハビリステーション癒々	施設 長・PT	2
1月12日	認知症疾患研修(オンライン)	姫路中央病院	施設 長	1
2月28日	労務管理研修	姫路市監査指導課	事務課長	1
1月23日	食品衛生責任者実務講習会	姫路市食品衛生協会	厨房主任	1
3月5日	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理講習会	姫路市保健所衛生課	厨房主任	1

事業報告書

令和5年度
デイサービスセンター
宝寿やすらぎ

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 利用者それぞれが生活の中で目標を持ち、デイサービスを利用することで「自分の力でできた」という達成感を得られるよう支援する

(良かった点)

利用者が自分の力でできたという達成感を得られる支援を目指し、卓上リハビリを取り入れたことで、手のリハビリが習慣化され、利用者から積極的な取り組みが見られました。特に、自ら「持ってきて」と意欲的に取り組む利用者が増え、達成感を感じられるようになった点が良かったです。

(悪かった点)

認知のある利用者や意欲の湧かない利用者に対して、スタッフ間の介助方法の統一が図れておらず、課題がありました。これらの利用者に対する支援方法の見直しやスタッフ間の情報共有の強化が求められます。

経営目標 : 利用定員 = 1 日 15 人(定員の増)

利用定員を半日 15 人に増やすことが目標です。現在は定員 10 人、日によっては 1 日 20 人利用される日もあり、定員を満たすことができるよう取り組んでいます。今後も利用者の定着を図りながら、定員増加に向けて努力していきます。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

令和5年度 避難訓練

- サービス付き高齢者向け住宅 宝寿の郷と合同で行なう

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月24日	宝寿会の理念について	機能訓練士・介護職	4
5月25日	大切な人の命を守ろう「ゲートキーパー講座」	機能訓練士・介護職	3
6月26日	認知症ケア研修・認知症の理解について	機能訓練士・介護職	3
7月25日	委員会活動や今後の予定について	機能訓練士・介護職	3
8月24日	施設のプライバシー保護に関する研修	機能訓練士・介護職	4
9月26日	健康運動指導士による運動指導・・・元気な体で生活するために	機能訓練士・介護職	4
10月25日	救急蘇生法(AEDの使い方)	機能訓練士・介護職	3
11月24日	いろいろな福祉用具の使い方について(杖・歩行器他)	機能訓練士・介護職	4
1月25日	さまざまな介助方法に関する実技研修	機能訓練士・介護職	4
2月26日	2月7日の実地指導を踏まえてのお話	機能訓練士・介護職	3
3月25日	宝寿の郷の防災・減災について	機能訓練士・介護職	4

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
12月11日	音楽レクリエーションの進め方	株式会社エクスティング JOYSOUNDオンライン事務局	相談員	1
12月14日	パーキンソン病・神経難病の方の運動方法について	訪問看護リハビリステーション癒々	PT	1
4月		楽護会	PT	1
5月		楽護会	PT	1
6月		楽護会	PT	1
7月		楽護会	PT	1
8月		楽護会	PT	1
9月		楽護会	PT	1
10月		楽護会	PT	1
11月		楽護会	PT	1
12月		楽護会	PT	1
1月		楽護会	PT	1
3月		楽護会	PT	1

事業報告書

令和5年度
ヘルパーステーション
やすらぎ

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標：年齢を重ね、老いていく不安を抱える中で、ヘルパーの訪問により生活環境が改善し、利用者の表情が明るくなるようなサービスを目指します

（良かった点）

利用者の不安を和らげるため、ヘルパーの訪問による生活環境の改善を目指しました。短いサービス時間でも利用者の気持ちを引き出すことに取り組み、傾聴や適切なコミュニケーションを通じて、利用者の表情が明るくなる結果を得られたことが良かった点です。

（悪かった点）

コミュニケーションにおける言葉遣いに課題がありました。親近感からくる押れ合いのような言葉遣いや強い口調が指摘され、接遇研修への取り組みが必要とされました。今後はより適切な言葉遣いを身につけることで、利用者との信頼関係を構築していくことが重要です。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
介 護 員	3	2			2		1	1		4	5	
合 計	3	2			2		1	1		4	5	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク		SMS			
求 人 紙		紹介会社	3	その他	1

合計

4

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1		2	2	5%
要 支 援 2		1	1	3%
要 介 護 1	5	8	13	34%
要 介 護 2	1	10	11	29%
要 介 護 3	1	4	5	13%
要 介 護 4		5	5	13%
要 介 護 5		1	1	3%
合 計	7	31	38	100%
平 均	1.4	2.1	2.0	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
要 支 援 2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17
要 介 護 1	8	9	10	8	7	11	9	9	9	9	14	13	116
要 介 護 2	13	13	13	13	15	13	14	14	14	14	10	11	157
要 介 護 3	6	6	6	3	4	4	5	4	4	5	5	4	56
要 介 護 4	3	3	3	5	6	5	5	7	6	5	6	6	60
要 介 護 5	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17
合 計	36	37	38	35	38	37	37	38	37	37	39	38	447

月間利用実績(延べ人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
勤務時間数	1165	1192	1152	1116	1067	1103	1054	1118	1158	1112	1113	1145	13,494
サービス提供時間	960	960	905	786	827	898	872	926	987	924	923	913	10,882
稼働率	82.5%	80.5%	78.6%	70.5%	77.6%	81.4%	82.7%	82.9%	85.3%	83.1%	82.9%	79.7%	80.6%

月間利用者増減数

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	36	37	38	35	38	37	37	38	37	37	39	38	447
利用増		1	1		3			1			2		8
利用減				3		1			1			1	6

令和5年度 委員会の状況

身体拘束委員会

- サービス付き高齢者向け住宅 宝寿の郷と合同で行なう

広報委員会

- サービス付き高齢者向け住宅 宝寿の郷と合同で行なう

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参加職種	参加人数
4月24日	宝寿会の理念について	介護士	18
4月中	倫理及び法令遵守・法人理念に関する研修(視聴)	介護士	20
5月25日	大切な人の命を守ろう「ゲートキーパー講座」	介護士	20
6月26日	認知症ケア研修・認知症の理解について	介護士	20
6月中	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修(視聴)	介護士	20
7月25日	委員会活動や今後の予定について	介護士	18
8月24日	施設のプライバシー保護に関する研修	介護士	16
9月26日	健康運動指導士による運動指導・・・元気な体で生活するために	介護士	18
9月中	介護事故防止のための研修(視聴)	介護士	20
10月25日	救急蘇生法(AEDの使い方)	介護士	18
11月24日	いろいろな福祉用具の使い方について(杖・歩行器他)	介護士	17
1月25日	さまざまな介助方法に関する実技研修	介護士	
1月中	看取りに関する研修(視聴)	介護士	20
2月26日	2月7日の実地指導を踏まえてのお話	介護士	16
3月25日	宝寿の郷の防災・減災について	介護士	19

※夜勤者の人数2名は含まない

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
8月31日	社会福祉施設に求められるBCP策定研修	全国老人保健施設連盟	管理者	1
2月28日	労務管理研修	姫路市監査指導課	管理者	1

事業報告書

令和 5 年度
特別養護老人ホーム
四季の郷

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標：入居者の満床を目指しつつ、職員の介護技術向上を目指す

（良かった点）

ユニットリーダーを中心にユニット内のコミュニケーションが充実し、外国人職員も活躍している。職員と利用者とのコミュニケーションを重視し、職員個々の対応も向上させる取り組みが進んでいます。

（悪かった点）

入居者の満床を目指したが、最終的には 65 名入居となり目標達成できなかった。また、行政処分を受けたことで法人に迷惑をかけたとの反省があります。今後は信頼回復と再発防止に努めるとしています。

経営目標：離職率目標 15%

離職率を 15%に抑えることが目標ですが、現在の離職率は 49%と高い状況です。組織力の強化やチームのまとまりを重視し、施設全体で離職を減らし、一丸となった施設運営を目指します。

令和 5 年度 事故の状況

日付	事故内容	対応内容
11 月 27 日	受診先での転倒	入居者 2 名と運転手、看護師で病院受診時、病院入口の階段部分で尻もちをつき転倒。転倒後歩行状態問題ない為様子観察する。夜間腰の訴えあり。後日病院受診となり、腰椎圧迫骨折の診断。今回の骨折は新旧のものかは不明。湿布で治まる痛みではないので、湿布は不要で痛み止め処方され様子観察となる。入院治療なし。
12 月 18 日	トイレにて転倒	トイレで誰かが呼んでいるとの事で床に座り込んでいる所を発見。痛み訴えられる為、病院受診し右大腿骨頸部骨折との診断を受け入院となり、後日手術となる。
2 月 27 日	廊下にて転倒	トイレに行かれた後尻もちをつかれたようで、腫れ等の症状はなかった為様子観察していたが、2 日後痛みが強く皮下出血も見られた為病院受診し、右大腿骨転子部骨折との診断を受け入院となり、後日手術となる。

令和 5 年度 苦情の状況

日 付	苦 情 内 容	対 応 内 容
4 月 27 日	現在入院中ではあるが、吸引が必要となった。施設の再入所・受入れが出来ないことについての、施設の説明に納得がいけないとの相談。	吸引がない状態での受け入れは可能であると話し、その後吸引が必要になった場合のリスクを同時に説明させて頂いたが、受入れ可能と思われてしまったのではないかと考えられる。その後も病院からの状況確認し、吸引が必要である状態での受入れは不可であることは伝えている。
5 月 31 日	施設入所していることは誰にも言わず、ましてここ(四季か漫遊かは不明)に入所させたことは誰にも知られたくなかったのに、知り合いの知り合いからこの施設に入っていることを聞いたと言われ、責められた。言ったのはこの職員であり、どのような教育をしているのか。	電話でも名乗られず調査をすることで、自身の身元が知られるのが嫌との事で、事実確認は困難であった。再発防止することで納得頂いた。
11 月 14 日	今飲んでる薬が施設での対応では出来ないと施設の嘱託医から話しがあり、退所してほしいと話しがあった。施設を退所しないといけないことに対して、不安な気持ちを市の担当窓口の話される。	数日後、体調不良で入院され退院の目途がたたず退所となる。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
看 護 師	3	3	1				2		2	5	3	3
介 護 員	4	7	5	16	7	9	11	10	11	31	24	25
調 理 員				1			1	1	1	2	1	1
そ の 他	1	1	6	1	1	3	2	2	5	4	4	14
合 計	8	11	12	18	8	12	16	13	19	42	32	43

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	5	SNS(※1)	7	職員紹介	2
求 人 紙		紹介会社	10	その他	18

合計	42
----	----

※1内訳 ジョブメドレー2. インディード5

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 介 護 3	6	24	30	46%
要 介 護 4	10	16	26	40%
要 介 護 5	3	6	9	14%
合 計	19	46	65	100%
平 均	3.8	3.6	3.7	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 介 護 3	16	17	18	20	20	20	23	26	24	23	22	31	260
要 介 護 4	15	17	18	20	21	21	20	20	20	19	22	26	239
要 介 護 5	3	4	5	7	8	8	6	6	8	8	8	9	80
合 計	34	38	41	47	49	49	49	52	52	50	52	66	579

月間利用実績(延べ人数)

定員 90

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述べ人数	877	949	1,079	1,313	1,302	1,195	1,301	1,382	1,431	1,437	1,417	1,581	15,264
稼働率	32.5%	34.0%	40.0%	47.1%	46.7%	44.3%	46.6%	51.2%	51.3%	51.5%	54.3%	56.7%	46.3%

入退所実績

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
入 所	1	6	5	6	2	1	4	4	2	0	4	15	50
退 所	2	2	0	0	1	4	1	2	2	1	2	1	18

入院等の状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	8	7	5	6	10	12	7	6	6	6	3	3	79
述べ人数	128	87	50	56	167	172	130	88	96	104	26	49	1,153

入所申込者の状況

令和6年3月31日

	男	女	合計
要介護3	9	8	17
要介護4	5	9	14
要介護5	2	3	5
その他	0	2	2
合計	16	22	38

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	合計
男	0	0	0	3	7	7	2	0	19
女	0	1	4	5	15	15	5	1	46
合計	0	1	4	8	22	22	7	1	65

在所期間の状況

令和6年3月31日

	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上	合計	1人当たり 平均 在所期間
男	11	8				19	10ヶ月
女	34	12				46	7ヶ月
全体	45	20	0	0	0	65	8ヶ月

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容	参 加	参加人数
令和5年4月20, 25日(木、火)	春のお弁当	利用者・職員	64人
令和5年5月16, 17日(火、水)	おやつづくり	利用者・職員	69人
令和5年6月17日(土)	どら焼きづくり(令和5年6月5日～15日 内6日間)	利用者・職員	60人
令和5年9月1日(金)	1周年祭	利用者・職員	80人
令和6年1月23日(火)	抹茶ケーキづくり	利用者・職員	86人
令和6年3月8日(金)	どら焼きづくり	利用者・職員	26人

※漫遊の郷と共催

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容	参 加	参加人数
令和5年12月20日(水)	クリスマス会	利用者・職員	36人
令和6年2月14日(水)	バレンタインおやつづくり、プレゼント	利用者・職員	81人

令和5年度 委員会の状況

身体的拘束適正化委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月22日	身体拘束実施状況について	多職種	6人
11月27日	身体拘束実施状況について	多職種	7人
1月25日	各部署からの報告、市の監査について	多職種	11人
2月26日	職員に対して身体的拘束の適正へ向けて	多職種	10人

虐待防止委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月21日	虐待防止について	多職種	8人
1月30日	各部署からの報告、市の監査について	多職種	10人
2月28日	各部署からの報告	多職種	7人

広報活動委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月13日	施設の広報活動について	多職種	5人

レクリハ委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月21日	レクの重要性和感染症対策	多職種	3人
2月26日	レクの振り返りと今後の予定について	多職種	5人

接遇委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月13日	職員の接遇について(服務規定)	多職種	3人
10月27日	外国人技能実習生の受け入れについて	多職種	3人
1月25日	接遇改善に向けた評価と面談について	多職種	12人
2月26日	接遇の個別面談について(報告)	多職種	11人

事故予防対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月21日	事故予防対策について	多職種	8人
11月27日	事故報告書・ヒヤリハット報告書について	多職種	7人
1月30日	各部署からの報告と今後の委員会について	多職種	10人
2月26日	各部署からの報告・その他	多職種	11人

感染予防対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月27日	新型コロナ、ESBLの現状と対応について	多職種	8人
5月23日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	7人
6月22日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
7月27日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
8月24日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
9月21日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
10月31日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	6人
11月27日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	9人
12月28日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	8人
1月18日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	9人
2月15日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	10人
3月21日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	9人

食事サービス委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月27日	次月の予定及び食材取り扱いの確認 等	多職種	7人
5月25日	施設の食事サービス内容の検討	多職種	7人
6月22日	施設の食事サービス内容の検討	多職種	6人
7月27日	施設の食事サービス内容の検討	多職種	4人
8月24日	1周年祭・水分とろみ対応・食器の漂白について	多職種	4人
9月21日	食事箋の廃止・マニュアルの更新 等	多職種	3人
10月31日	ユニット開所に伴う業務見直し・お正月について	多職種	5人
11月27日	給食の運営面について	多職種	7人
12月28日	入居者への食事提供について	多職種	8人
1月18日	入居者への食事提供・イベントについて	多職種	8人
2月15日	給食提供について	多職種	10人
3月21日	次年度からの給食提供について	多職種	8人

褥瘡予防委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月22日	褥瘡の状況と処置内容の報告	多職種	7人
7月27日	褥瘡の状況と処置内容の報告	多職種	7人
8月24日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	7人
9月21日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	7人
10月31日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	7人
11月27日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	9人

12月28日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	8人
1月18日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	9人
2月15日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	9人
3月21日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	8人

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
8月28日	総合避難訓練(昼間想定訓練)	多職種	20人
2月21日	総合避難訓練(夜間想定訓練)	多職種	20人

衛生委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
1月18日	衛生委員会の取り組みについて	多職種	9人
2月15日	ストレスチェック・健康診断について	多職種	10人
3月28日	ストレスチェック・健康診断について	多職種	10人

サービス向上委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
3月28日	サービス向上委員会の設置と今後の予定について	多職種	7人

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月17日	接遇研修他	介護主任・管理栄養士・相談員・介護職員 等	16人
4月18日	「とろみ・食事介助の姿勢・災害時食事提供方法」	職員	16人
5月15日	食中毒・感染症予防について	職員	16人
5月22日	バイタル測定・誤嚥時、皮膚剥離時の対応と処置	職員	8人
7月18日	認知症・身体拘束について	職員	7人
9月18日	リスクマネジメント	職員	23人
10月16日	食中毒・感染症予防について	職員	16人
11月20日	権利擁護、虐待防止に関する研修	職員	46人
12月18日	ターミナルケア・看取りケアに関する研修	職員	24人
1月15日	介護保険制度について	職員	29人

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 場 所	内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
2月2日	介護現場における負担の少ない身体の使い方		近江八幡市介護保険課	介護職員	1人

事業報告書

令和 5 年度
短期入所生活介護
四季の郷

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 入居者の満床を目指しつつ、職員の介護技術向上を目指す

(良かった点)

登録者が増え、居宅介護支援事業所や他の施設との連携が強化された。行政処分にも関わらず、支援を受けた職員からの励ましや利用者への対応が評価され、信頼を築くことができた。

(悪かった点)

短期入所の初めての受け入れにおいて、職員の教育不足が露呈した。リピーターとしての利用者獲得に直結するため、職員教育を強化する必要があると反省しています。また、行政処分を受けたことにより、法人に迷惑をかけたことに対する申し訳なさがあり、信頼回復と再発防止に取り組むことを誓っています。

経営目標 : 稼働率 = 95%

稼働率を 95%にすることを目指していますが、現在の稼働率は年間平均 22.7%となっています。オープン 1 年目での安定した利用者数は得られませんでした。特養入所への移行者も出たことから、今後はさらなる稼働率向上を目指します。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 支 援 1				
要 支 援 2				
要 介 護 1	4	7	11	20%
要 介 護 2	5	15	20	36%
要 介 護 3	3	13	16	29%
要 介 護 4	2	4	6	11%
要 介 護 5	2		2	4%
合 計	16	39	55	100%
平 均	2.6	2.4	2.4	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 支 援 1													
要 支 援 2													
要 介 護 1			1	2	2	2	3	2	4	2	3	3	24
要 介 護 2	1	1	1	3	5	3	2	4	8	6	5	5	44
要 介 護 3	1	1	2	2	1	2	4	3	4	4	7	7	38
要 介 護 4	3	3	1	3	2	1	2	1	2	1	2		21
要 介 護 5									1	1	1	1	4
合 計	5	5	5	10	10	8	11	10	19	14	18	16	131

月間利用実績(延べ人数)

定員 10

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	50	29	38	38	45	54	64	52	107	84	106	156	823
稼 働 率	16.7%	9.4%	12.7%	12.3%	14.5%	18.0%	20.6%	17.3%	34.5%	27.1%	36.6%	50.3%	22.5%

申込み状況

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平 均
人 数	4	4	4	6	4	5	5	6	10	2	5	2	5

事業報告書

令和 5 年度
地域密着型特別養護老人ホーム
漫遊の郷

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標：入居者の満床を目指しつつ、職員の介護技術向上を目指す

(良かった点)

オープンしてから 1 年が経過し、2 つのユニットをオープンすることができました。新しいユニットリーダーを任命し、ユニット内でのコミュニケーションや職員の対応が改善されました。外国人職員も活躍し、地域や行政との交流も増えています。

(悪かった点)

満床を目指しましたが、最終的には 18 名の入居に留まりました。この結果に至った要因として、施設の運営スタッフにおける短期入所者への対応不足や、施設としての環境整備や周辺環境の魅力不足が挙げられます。さらに、近江八幡市より行政処分を受ける事態となり、法人に対しご迷惑を掛けたことも大変申し訳なく思います。これらの課題を踏まえ、今後は適切な施策を講じて入居者数の増加を図り、より良いサービス提供を目指します。

経営目標：稼働率 94%

稼働率を 94%に設定しましたが、年間平均は 61.2%に留まりました。3 つのユニットのうち 2 つしかオープンできなかったことが主な要因であり、職員確保と定着率の向上が課題です。組織全体で離職を減らし、一体となった施設運営を目指します。

令和 5 年度 事故の状況

日 付	事 故 内 容	対 応 内 容
12 月 4 日	居室内にて(原因不明)	起床時右足首の痛み訴えあり。腫れと青あざ確認する。緊急外来整形外科受診し、右足下腿骨折にてシーネ固定し帰設し居室安静となる。

令和 5 年度 苦情の状況

日 付	苦 情 内 容	対 応 内 容
11 月 20 日	電話をしたが、対応した職員の対応が悪くなかったと話される。事務対応については、四季の郷に電話をしてほしいと言われ、電話番号を尋ねたがわからないと一方的に電話を切られた。事務所を一緒にするのは理解できるが、こちらに電話して下さいと案内くらいは出来ないのかと職員の対応についてお叱りを受ける。	対応した職員に事実確認を行う。忙しい時間帯に連絡があった事。四季の郷の連絡先がユニット内に掲示がなく、案内が出来なかったとの事。再度、事務所窓口は、四季の郷に連絡をいただくよう案内する。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
看 護 師		1							2		1	2
介 護 員	2	2	3	1	1	6	2	3	3	5	6	12
調 理 員							1			1	5	
そ の 他		1	3	1						1	1	3
合 計	2	4	6	2	1	6	3	3	5	7	13	17

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク		SMS		職員紹介	1
求 人 紙		紹介会社		その他	6

合計

7

要介護度の状況 《平均要介護度》

令和6年3月31日

	男	女	合 計	割 合
要 介 護 2	1		1	6%
要 介 護 3	2	7	9	50%
要 介 護 4	2	5	7	39%
要 介 護 5		1	1	6%
合 計	5	13	18	100%
平 均	3.2	3.5	3.4	

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
要 介 護 1				1									1
要 介 護 2											1	1	2
要 介 護 3	11	13	15	14	12	12	12	12	12	11	10	9	143
要 介 護 4	8	6	6	7	8	7	7	7	8	7	7	8	86
要 介 護 5									1	1	1	1	4
合 計	19	19	21	22	20	19	19	19	21	19	19	19	236

月間利用実績(延べ人数)

定員 29

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼 働 日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
述 べ 人 数	481	530	556	576	569	510	545	570	567	535	509	526	6,474
稼 働 率	55.3%	59.0%	63.9%	64.1%	63.3%	58.6%	60.6%	65.5%	63.1%	59.5%	60.5%	58.5%	61.0%

入退所実績

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	5	2	2	2					2		0	0	13
退所	2		1	2	1				2		0	1	9

入院等の状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数								0				3	3
述べ人数	10	25	31	26	35	60	44	0	10	54	42	62	399

入所申込者の状況

令和6年3月31日

	男	女	合計
要介護3	13	13	26
要介護4	2	4	6
要介護5	2	6	8
その他		1	1
合計	17	24	41

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	合計
男					2	2	1		5
女				1	3	6	3		13
合計	0	0	0	1	5	8	4	0	18

在所期間の状況

令和6年3月31日

	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上	合計	1人当たり 平均 在所期間
男	4	1				5	11ヶ月
女	6	7				13	10ヶ月
全体	10	8	0	0	0	18	10ヶ月

令和5年度 行事報告

日 付	行 事 内 容	参 加	参加人数
令和5年4月20, 25日(木、火)	春のお弁当	利用者・職員	64人
令和5年5月16, 17日(火、水)	おやつづくり	利用者・職員	69人
令和5年6月17日(土)	どら焼きづくり(令和5年6月5日～15日 内6日間)	利用者・職員	60人
令和5年9月1日(金)	1周年祭	利用者・職員	80人
令和6年1月23日(火)	抹茶ケーキづくり	利用者・職員	86人
令和6年3月8日(金)	どら焼きづくり	利用者・職員	23人

※四季の郷と共催

令和5年度 定例行事

日 付	行 事 内 容	参 加	参加人数
令和5年12月20日(水)	クリスマス会	利用者・職員	36人
令和6年2月14日(水)	バレンタインおやつづくり、プレゼント	利用者・職員	81人

令和5年度 委員会の状況

身体的拘束適正化委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月22日	身体拘束実施状況について	多職種	6人
11月27日	身体拘束実施状況について	多職種	7人
1月25日	各部署からの報告、市の監査について	多職種	11人
2月26日	職員に対して身体的拘束の適正へ向けて	多職種	10人

虐待防止委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月21日	虐待防止について	多職種	8人
1月30日	各部署からの報告、市の監査について	多職種	10人
2月28日	各部署からの報告	多職種	7人

広報活動委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月13日	施設の広報活動について	多職種	5人

レクリハ委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月21日	レクの重要性和感染症対策	多職種	3人
2月26日	レクの振り返りと今後の予定について	多職種	5人

接遇委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月13日	職員の接遇について(服務規定)	多職種	3人
10月27日	外国人技能実習生の受け入れについて	多職種	3人
1月25日	接遇改善に向けた評価と面談について	多職種	12人
2月26日	接遇の個別面談について(報告)	多職種	11人

事故予防対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月21日	事故予防対策について	多職種	8人
11月27日	事故報告書・ヒヤリハット報告書について	多職種	7人
1月30日	各部署からの報告と今後の委員会について	多職種	10人
2月26日	各部署からの報告・その他	多職種	11人

感染予防対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月27日	新型コロナ、ESBLの現状と対応について	多職種	8人
5月23日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	7人
6月22日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
7月27日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
8月24日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
9月21日	新型コロナを中心とした感染症対策の確認	多職種	6人
10月31日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	6人
11月27日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	9人
12月28日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	8人
1月18日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	9人
2月15日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	10人
3月21日	新型コロナ・インフル等感染症対策の確認	多職種	9人

食事サービス委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月27日	次月の予定及び食材取り扱いの確認 等	多職種	7人
5月25日	施設の食事サービス内容の検討	多職種	7人
6月22日	施設の食事サービス内容の検討	多職種	6人
7月27日	施設の食事サービス内容の検討	多職種	4人
8月24日	1周年祭・水分とろみ対応・食器の漂白について	多職種	4人
9月21日	食事箋の廃止・マニュアルの更新 等	多職種	3人
10月31日	ユニット開所に伴う業務見直し・お正月について	多職種	5人
11月27日	給食の運営面について	多職種	7人
12月28日	入居者への食事提供について	多職種	8人
1月18日	入居者への食事提供・イベントについて	多職種	8人
2月15日	給食提供について	多職種	10人
3月21日	次年度からの給食提供について	多職種	8人

褥瘡予防委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月22日	褥瘡の状況と処置内容の報告	多職種	7人
7月27日	褥瘡の状況と処置内容の報告	多職種	7人
8月24日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	7人
9月21日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	7人
10月31日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	7人
11月27日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	9人

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
12月28日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	8人
1月18日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	9人
2月15日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	9人
3月21日	褥瘡(予備軍)の状況と処置内容の報告	多職種	8人

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
10月26日	総合避難訓練(昼間想定訓練)	多職種	10人
2月21日	総合避難訓練(夜間想定訓練)	多職種	20人

衛生委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
1月18日	衛生委員会の取り組みについて	多職種	9人
2月15日	ストレスチェック・健康診断について	多職種	10人
3月28日	ストレスチェック・健康診断について	多職種	10人

サービス向上委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
3月28日	サービス向上委員会の設置と今後の予定について	多職種	7人

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月17日	接遇研修他	介護主任・管理栄養士 相談員・介護職員 等	16人
4月18日	「とろみ・食事介助の姿勢・災害時食事提供方法」	職員	16人
5月15日	食中毒・感染症予防について	職員	16人
5月22日	バイタル測定・誤嚥時、皮膚剥離時の対応と処置	職員	8人
7月18日	認知症・身体拘束について	職員	7人
9月18日	リスクマネジメント	職員	23人
10月16日	食中毒・感染症予防について	職員	16人
11月20日	権利擁護、虐待防止に関する研修	職員	46人
12月18日	ターミナルケア・看取りケアに関する研修	職員	24人
1月15日	介護保険制度について	職員	29人

事業報告書

令和 5 年度
多機能型事業所 かみかわ倶楽部
A 型-春夏秋冬・酒飯店

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標 : 喜ばれるサービスを提供する

(良かった点)

前年度に続き同じ目標を設定したことで、研修や成熟度が高まり、サービスの質が向上したことが挙げられます。また、利用者の接客に対する苦手意識が低下し、自ら積極的に店舗業務に参加できるようになった点もポジティブな成果です。

(悪かった点)

偶発的なトラブルに対処する際に支援員が適切に対応できない場面があったことや、利用者中心の店舗運営への転換を図るために業務内容や支援員の配置を検討する必要があることが課題として挙げられます。

経営目標 : 利用率 = 90%

利用可能日数を活かして利用者の受け入れを積極的に行ったものの、利用日数に格差があり、利用者数は増えたものの利用率は 50% 台に留まったという結果があります。今後は、利用者の日程やニーズにより柔軟に対応することで利用率の向上を図るとともに、店舗運営の在り方を見直し、利用者が主体となるサービス提供を目指します。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和5年度

	常 勤			常 勤 パ ー ト			パ ー ト 他			合 計		
	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動	入 職	退 職	移 動
支 援 員	1	3								1	3	
レストランスタッフ							2	1		2	1	
合 計	1	3					2	1		3	4	

採用の状況

令和5年度

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
ハローワーク	3	SMS			
求 人 紙		紹介会社		その他	

合計

3

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
A 型	10	10	9	9	10	10	11	11	11	11	11	11	124

月間利用実績(延べ人数)

定員 10

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	29	31	360
述 べ 人 数	132	151	143	131	154	145	188	191	182	158	166	162	1,903
利 用 率	44.0%	48.7%	47.7%	42.3%	49.7%	48.3%	60.6%	63.7%	65.0%	56.4%	57.2%	52.3%	52.9%

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	20 5	25 5	30 5	35 5	40 5	45 5	50 5	55 5	合 計
	24	29	34	39	44	49	54		
男	1		2						3
女		2	3		1	2			8
合 計	1	2	5		1	2			11

通所期間の状況

令和6年3月31日

	1 年 未 満	1 年 以 上 3 年 未 満	3 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上	合 計	1 人 当 たり 平 均 在 所 期 間
男	1	1	1				
女	1	5	2				
全 体	2	6	3			11	

春夏秋冬年間売上 レストラン (単位:万円)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
売 上 高	62	54	44	66	77	67	68	71	66	63	46	48	732
売上原価	22	35	24	28	29	27	23	34	23	31	21	22	319
売上純利益	40	19	20	38	48	40	45	37	43	32	25	26	413

春夏秋冬年間売上 売店 (単位:万円)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
売 上 高	13	11	12	9	10	10	15	13	35	14	14	17	173
売上原価	4	4	6	6	5	5	7	4	5	5	11	10	72
売上純利益	9	7	6	3	5	5	8	9	30	9	3	7	101

酒販店年間売上 (単位:万円)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
売 上 高	16	24	20	15	20	23	15	17	29	10	12	16	217
売上原価	14	17	16	14	17	16	10	14	26	8	11	12	175
売上純利益	2	7	4	1	3	7	5	3	3	2	1	4	42

3部門合計(単位:万円)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
売上純利益合計	51	33	30	42	56	52	58	49	76	43	29	37	556
利用者給与	59	66	59	53	64	57	80	84	81	73	75	72	823
営業利益合計	-8	-33	-29	-11	-8	-5	-22	-35	-5	-30	-46	-35	-267

令和5年度 委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
6月1日	身体拘束・虐待防止について	全職種	7名
1月10日	マニュアル確認	全職種	7名

サービス向上委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月12日	個別支援計画について	全職種	8名
8月2日	利用者状況について	全職種	8名
11月1日	新規利用者個別支援計画について	全職種	7名

感染対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
7月7日	感染防止策について	全職種	6名

安全対策委員会

日 付	委 員 会 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
5月3日	利用者就業時の留意点	全職種	6名

令和5年度 避難訓練

日 付	避 難 訓 練 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
9月18日	レストラン厨房を出火場所と想定し避難訓練	全職種	8名
3月18日	レストラン厨房を出火場所と想定し避難訓練	全職種	7名

令和5年度 施設内研修

日 付	研 修 の 内 容	参 加 職 種	参加人数
4月19日	うぐいす荘研修「看取り研修」	支援員	3名
4月27日	本部研修「人事関係総括」	管理者	1名
5月11日	本部研修「処遇改善について」	管理者	1名
5月24日	うぐいす荘研修「事業報告・事業目標」	全職種	4名
6月8日	本部研修「稟議について」	管理者	1名
6月22日	本部研「感染対策について」	管理者	1名
7月27日	本部研修「身体拘束について」	管理者	1名
8月10日	本部研修「BCP策定について」	管理者	1名
9月14日	本部研修「人事大臣について」	管理者	1名
9月19日	本部研修「災害時対応」	管理者	1名
9月20日	うぐいす荘研修「事故対応について」	支援員	2名
10月6日	本部研修「扶養の壁」	管理者	1名
10月18日	うぐいす荘研修「認知症について」	支援員	3名
10月19日	本部研修「事故防止・非常災害時対応」	管理者	1名

令和5年度 施設外研修(外部研修)

日 付	研 修 の 内 容	研 修 主 催	参 加 職 種	参加人数
7月6日	酒類販売管理研修	酒販組合	管理者	1名
7月13日	食中毒防止講習会	神河町商工会	調理員	1名
12月15日	サビ管に求められる意思決定支援の展開	(一社)兵庫県相談支援ネットワーク	サビ管	1名
1月26日	福祉・介護職員処遇改善加算取得促進支援セミナー	(公社)介護労働安定センター 兵庫管部	管理者	1名
1月30日	サビ管更新研修	兵庫県障害福祉課	サビ管	1名

事業報告書

令和 5 年度
多機能型事業所 かみかわ倶楽部
B 型-わかば

社会福祉法人 宝寿会

令和 5 年度 事業総括

事業目標：利用者個々の特性に応じた支援を実施し満足度の向上

（良かった点）

新規利用者への訪問や懇談を通じて保護者や相談員との連携を密にし、2 名の利用開始に成功したこと、そして個々の特性を考慮した利用日や訓練内容の設定が継続利用に繋がったことです。この取り組みは貴重な経験であり、サービスの質向上に大きく寄与しました。

（悪かった点）

時に画一的な支援に陥り、利用者が作業・訓練内容に適合しない場面があったことです。これは個別具体の支援を目指すべきであるにもかかわらず、状況によっては適切な対応ができていなかったことを反映しています。今後はより個々の特性に合わせた支援を提供するため、スタッフ間での情報共有や連携を強化し、より効果的なサービス提供を目指していきます。

経営目標：利用人数 = 6 人

利用人数を 6 人と設定しましたが、実際は 4 人とどまりました。ただし、見学や体験を受け入れることで今後 2 名の利用開始が見込まれています。今後は、特性に応じた柔軟な支援や、見学体験を通じた積極的な利用者獲得に努めることが重要です。

令和 5 年度 事故の状況

- 事故はありませんでした。

令和 5 年度 苦情の状況

- 苦情はありませんでした。

月間利用実績(人数)

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
B 型	2	2	3	3	3	2	2	3	4	4	4	4	36

月間利用実績(延べ人数)

定員 10

令和5年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
稼働日	20	23	22	21	23	21	22	22	20	20	21	20	255
述べ人数	39	45	47	45	47	37	43	55	68	77	76	79	658
利用率	19.5%	19.6%	21.4%	21.4%	20.4%	17.6%	19.5%	25.0%	34.0%	38.5%	36.2%	39.5%	25.8%

年齢別構成状況

令和6年3月31日

	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 ～ 54	55 ～	合計
男		2				1			3
女		1							1
合 計		3				1			4

通所期間の状況

令和6年3月31日

	1 年 未 満	1 年 以 上 ～ 3 年 未 満	3 年 以 上 ～ 5 年 未 満	5 年 以 上 ～ 10 年 未 満	10 年 以 上	合 計	1 人 当 た り 平 均 在 所 期 間
男	2	1				3	
女			1			1	
全 体	2	1	1			4	